

幸田町

子育て支援ニーズ調査
(就学前児童)

結果報告書

平成21年3月

幸田町

目次

| | |
|-------------------------------|----|
| 調査の概要及び回答者の属性 | 1 |
| 1 調査の概要 | 1 |
| (1) 調査目的 | 1 |
| (2) 調査対象及び調査方法 | 1 |
| (3) 配布数及び回収結果 | 1 |
| 2 本調査報告書の基本的な事項 | 2 |
| (1) 数値の基本的な取り扱いについて | 2 |
| 3 回答者の属性 | 3 |
| (1) 子どもの年齢 | 3 |
| (2) 子どもの人数 | 3 |
| (3) 未子の年齢 | 3 |
| (4) 同居・近居の状況(複数回答) | 4 |
| (5) 子どもを預けられる人の有無 | 4 |
| (6) 祖父母等に預けている状況 | 5 |
| (7) 友人等に預けている状況 | 5 |
| (8) 主に世話をしている人 | 5 |
| (9) 小学校区 | 6 |
| 調査結果 | 7 |
| 1 親の就労状況について | 7 |
| (1) 親の就労状況について | 7 |
| (2) 就労していない母親の就労希望の有無 | 10 |
| (3) 就労希望の形態 | 11 |
| (4) 就労希望がありながら働いていない理由 | 12 |
| (5) 母親が一番小さい子どもが何歳になったとき就労希望か | 12 |
| (6) 出産前後の離職の有無 | 12 |
| 2 保育サービスの利用について | 14 |
| (1) 保育サービスの利用の有無 | 14 |
| (2) 現在利用している子育て支援サービスの種類 | 14 |
| (3) 現在の保育サービスの利用状況 | 15 |
| (4) 保育サービスを利用している理由 | 17 |
| (5) 保育サービスを利用していない理由 | 17 |
| (6) 利用したい、足りていないサービス | 18 |
| (7) 今後の利用希望 | 19 |
| (8) 保育サービスを利用したい理由 | 28 |
| 3 土曜日や休日の保育について | 29 |

| | |
|-----------------------------------|----|
| (1) 土曜日や休日の保育について..... | 29 |
| 4 病児・病後児保育の利用について..... | 31 |
| (1) 病気等で保育サービスが利用できないとき..... | 31 |
| 5 一時預かりについて..... | 34 |
| (1) この1年間で子どもを家族以外に預けたこと..... | 34 |
| (2) 利用希望、又は増やしたい希望..... | 35 |
| 6 宿泊を伴う一時預かりについて..... | 36 |
| (1) 宿泊を伴って預ける必要があったか..... | 36 |
| (2) この1年間の対処方法..... | 36 |
| (3) 親族・知人に預けた場合の困難度..... | 37 |
| 7 放課後児童クラブについて..... | 38 |
| (1) 放課後児童クラブの利用希望..... | 38 |
| 8 ベビーシッターの利用について..... | 38 |
| (1) ベビーシッターの利用目的..... | 38 |
| 9 ファミリーサポートセンターの利用について..... | 39 |
| (1) ファミリーサポートセンターの利用状況..... | 39 |
| (2) ファミリーサポートセンターの利用目的..... | 39 |
| (3) ファミリーサポートセンターの利用頻度..... | 40 |
| (4) ファミリーサポートセンターの利用を増やす希望..... | 40 |
| (5) 今後の利用希望..... | 40 |
| 10 子育て支援センターについて..... | 41 |
| (1) 地域子育て支援センターの利用状況..... | 41 |
| (2) 地域子育て支援センターの今後の利用希望..... | 42 |
| (3) 子育て支援センターを利用していない理由..... | 43 |
| 11 育児休業制度について..... | 44 |
| (1) 育児休業制度の利用の有無..... | 44 |
| (2) 育児休業から復帰したときの子どもの月齢..... | 44 |
| (3) 育児休業明けに保育サービスをすぐ利用できたか..... | 44 |
| (4) 利用できたら育児休業期間は変わったか..... | 45 |
| (5) 保育サービスが利用できなかったときの対処方法..... | 46 |
| 12 子育て支援サービスの認知度・利用度について..... | 47 |
| (1) 子育て支援サービスの認知度・利用度..... | 47 |
| 13 子育てに関する悩みや不安感などについて..... | 50 |
| (1) 子育てに関する不安感や負担感..... | 50 |
| (2) 子育てに関する悩みや気になること..... | 51 |
| 13 子育ての楽しさについて..... | 52 |
| (1) 子育ての楽しさ..... | 52 |
| 14 子どもに関する施策について..... | 53 |
| (1) 子どもに関する施策で取り組む必要性が高いもの..... | 53 |

| | |
|-----------------------------------|----|
| (2) 子育て支援環境作りの施策で取り組むべきこと | 54 |
| 15 子育てについての考え | 55 |
| (1) 成人するまでの乳幼児とふれあう機会 | 55 |
| 16 「仕事時間」と「生活時間」の優先度について | 56 |
| (1) 仕事時間と生活時間の優先度 | 56 |

調査の概要及び回答者の属性

1 調査の概要

(1) 調査目的

本調査は、「幸田町次世代育成支援行動計画」の見直しに当たり、保育園、幼稚園への通園児、未就園児を対象にその保護者から、子ども・子育てに関する生活実態や要望、意見等を把握し、計画づくりの基礎資料を得ることを目的に実施した。

(2) 調査対象及び調査方法

| 項目 | 内容 |
|------|-----------------------|
| 調査対象 | 保育園、幼稚園への通園児、未就園児の保護者 |
| 配布数 | 1,324 |
| 抽出法 | 在園児(未就園児は無作為抽出) |
| 調査方法 | 配布及び郵送法 |
| 調査時期 | 平成 20 年 12 月 |
| 調査地域 | 町内全域 |

(3) 配布数及び回収結果

| | |
|-------|-------|
| 配布数 | 1,324 |
| 有効回収数 | 793 |
| 有効回収率 | 59.9% |

2 本調査報告書の基本的な事項

(1) 数値の基本的な取り扱いについて

比率はすべて百分率(%)で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出している。

従って、合計が100%を上下する場合もある。

基数となるべき実数は、“n = ”として掲載し、各比率はnを100%として算出している。

質問の終わりに【複数回答】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出してもよい問であり、従って各回答の合計比率は100%を超える場合がある。

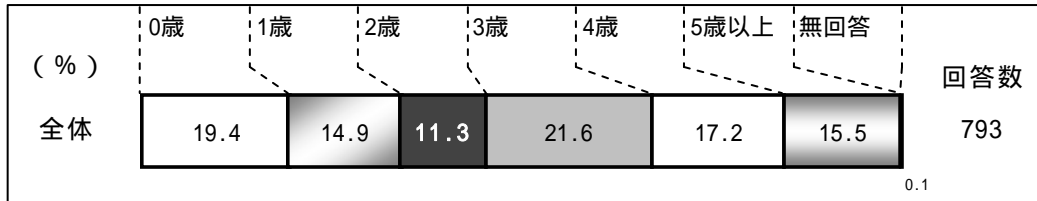
図表として示したものの中には「無回答者」を省略した部分がある。そのため、区分ごとの実数(nの値)の合計が全体の標本数と一致しないことがある。

本報告書は、回答者の回答結果を数値化し、集計した結果をとりまとめたもので、サービスの利用者数など、実績値と異なる可能性がある。

3 回答者の属性

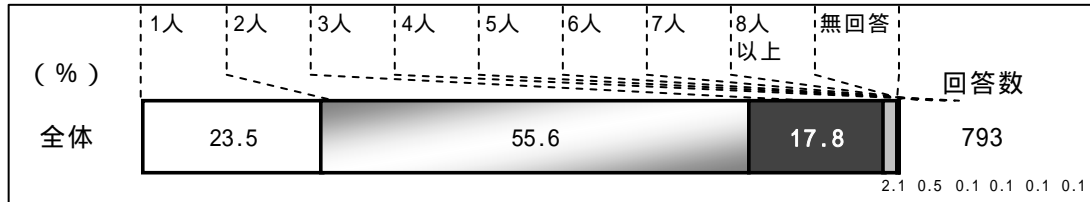
(1) 子どもの年齢

子どもの年齢については、「3歳」が21.6%と最も多く、次いで「0歳」19.4%、「4歳」17.2%などとなっている。3歳未満が45.6%、3歳以上が54.3%となっている。



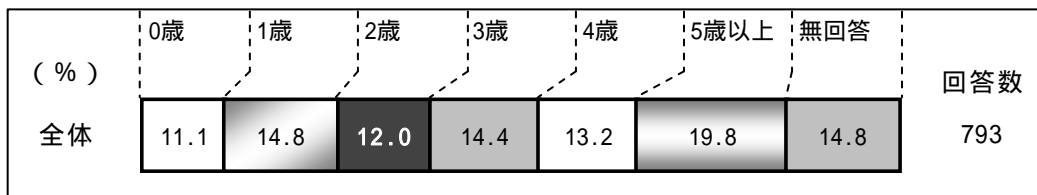
(2) 子どもの人数

子どもの人数については、「2人」が55.6%と最も多く、これに「1人」が23.5%で続き、2人以下が8割(79.1%)となっている。



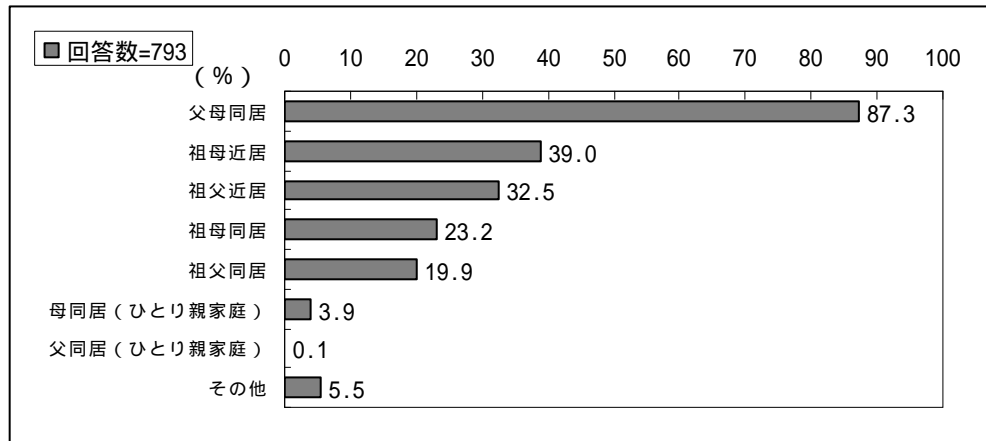
(3) 末子の年齢

末子の年齢については、最も多いのは「5歳以上」の19.8%、最も少ないのは「0歳」の11.1%となっている。



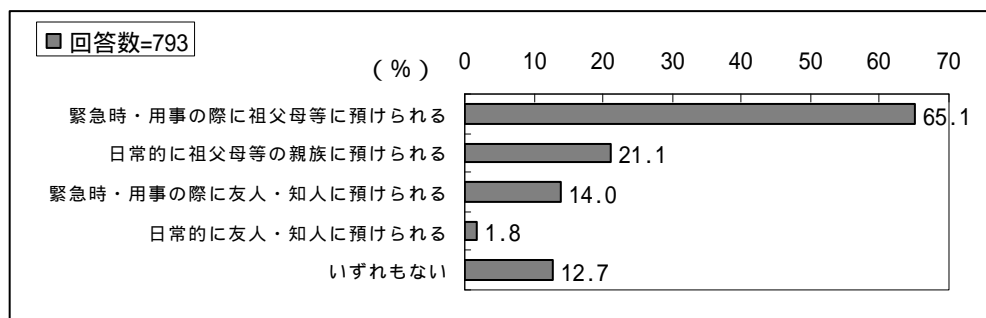
(4) 同居・近居の状況（複数回答）

「父母同居」は87.3%、ひとり親家庭については、「母子家庭（母同居）」が3.9%、「父子家庭（父同居）」が0.1%となっている。祖父母との同居については、「祖母同居」が23.2%、「祖父同居」が19.9%となっている。また祖父母との近居については、「祖母近居」が39.0%、「祖父近居」が32.5%となっている。



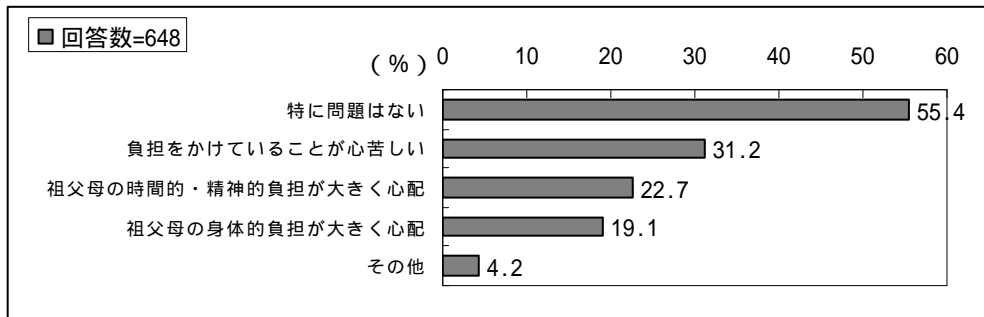
(5) 子どもを預けられる人の有無

子どもを預けられる人については、「緊急時の際に祖父母等に預けられる」が65.1%と最も多く、これに「日常的に祖父母等の親族に預けられる」が21.1%と続き、緊急時、日常的ともに祖父母等親族が主体となっている。友人・知人については、「緊急時の際に友人等に預けられる」が14.0%、「日常的に友人・知人に預けられる」が1.8%となっている。また、「いずれもない」が12.7%と、緊急時にも日常的にも子どもを預けられる人がいないが1割を超えている。



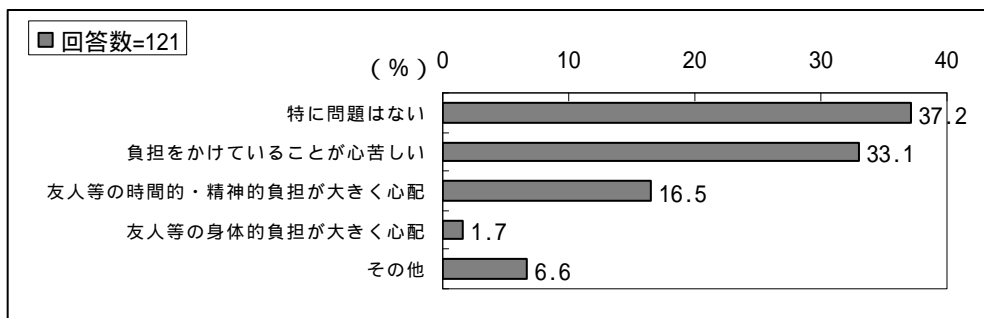
(6) 祖父母等に預けている状況

祖父母等に預けている状況については、「特に問題はない」(55.4%)以外の4割強に何かしらの問題等がある結果となっている。具体的に問題に感じられていることとしては、「負担をかけていることが心苦しい」(31.2%)、「時間的・精神的負担が大きく心配」(22.7%)、「身体的負担が大きく心配」(19.1%)の順となっている。



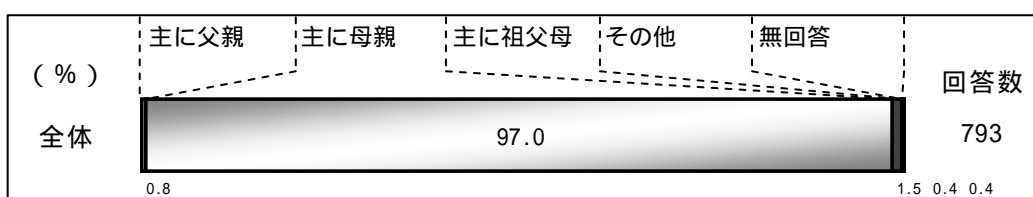
(7) 友人等に預けている状況

友人等に預けている状況については、「特に問題はない」(37.2%)以外の6割に何かしらの問題等がある結果となっている。具体的に問題に感じられることとしては、「負担をかけていることが心苦しい」(33.1%)、「時間的・精神的負担が大きく心配」(16.5%)、「身体的負担が大きく心配」(1.7%)の順となっている。



(8) 主に世話をしている人

子どもを主に世話をしている人については、「主に母親」が97.0%とほとんどである。「主に祖父母」が5.1%、「主に父親」は0.8%となっている。



(9) 小学校区

居住する小学校区については、「幸田小学校区」が30.5%、「中央小学校区」が19.2%、「荻谷小学校区」が17.7%、「豊坂小学校区」が15.3%、「深溝小学校区」が9.8%、「坂崎小学校区」が6.8%となっている。

| (%) | 坂崎小学校区 | 幸田小学校区 | 中央小学校区 | 荻谷小学校区 | 深溝小学校区 | 豊坂小学校区 | 無回答 | 回答数 |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-----|-----|
| 全体 | 6.8 | 30.5 | 19.2 | 17.7 | 9.8 | 15.3 | 0.8 | 793 |

調査結果

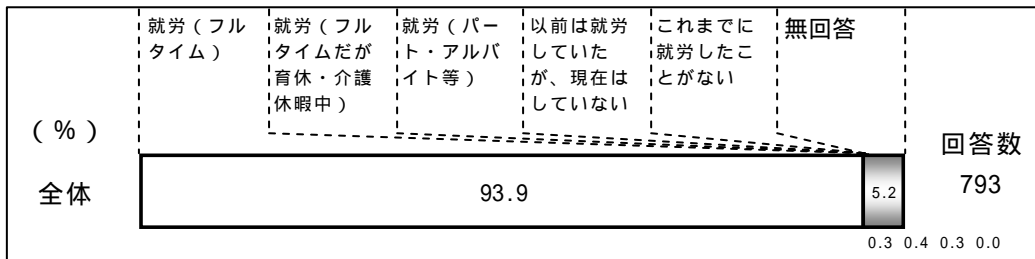
1 親の就労状況について

(1) 親の就労状況について

問9【現在の就労状況を（自営業、家族従事者含む）お伺いします。】

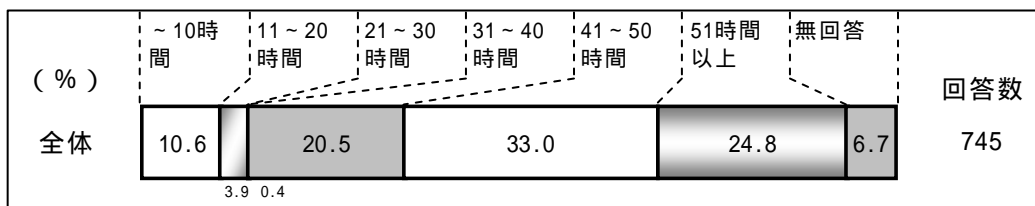
(1) 父親の就労状況

父親の就労状況については、「就労中（フルタイム）」が 93.9%とほとんどである。このほかでは、「就労中（パート・アルバイト等）」が 0.4%、「就労中（フルタイムだが育休・介護休暇中）」及び「以前は就労していたが現在はしていない」が各 0.3%となっている。



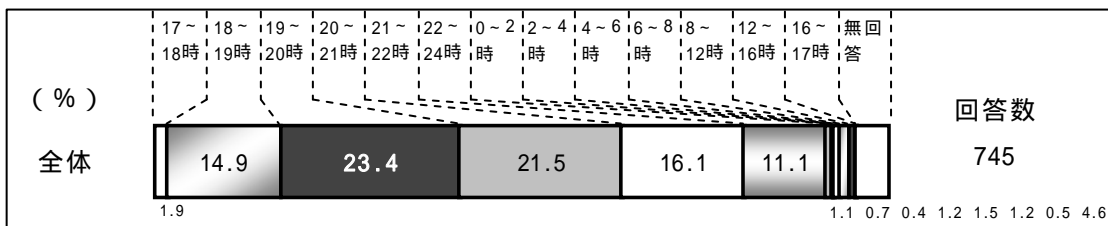
(1)-1 付問 父親がフルタイムの場合の週平均就労時間

週平均就労時間については、「51時間以上」が 24.8%、「41～50時間」が 33.0%と過半数が、週休 2 日で 7 時間労働を基本とする標準的な週平均就労時間 35 時間を上回っている。



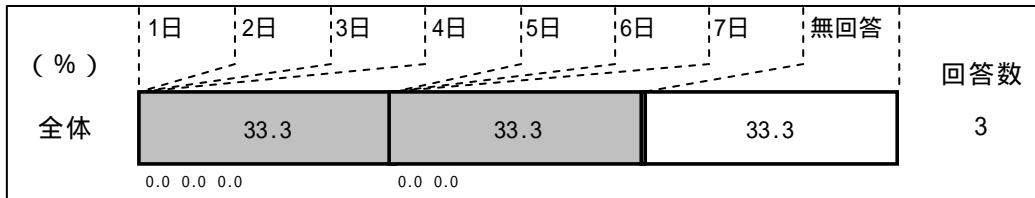
(1)-1 付問 父親がフルタイムの場合の平均帰宅時間

平均帰宅時間については、「19～20時」が 23.4%と最も多く、次いで「20～21時」21.5%、「21～22時」16.1%、「18～19時」14.9%などとなっている。22時以降の帰宅も 1 割を超えている。



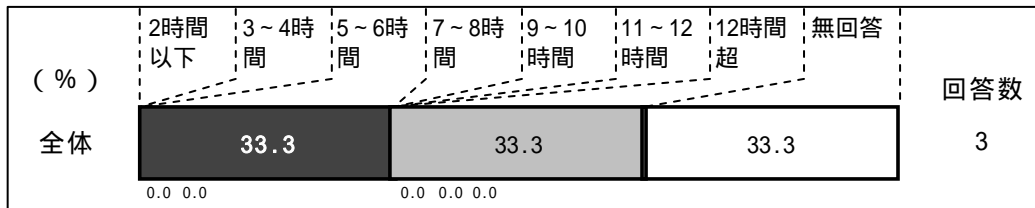
(1)-3 付問 父親がパート・アルバイトの場合の週平均就労日数

パート・アルバイトの場合の週平均就労日数については、「4日」及び「7日」が各33.3%となっている。



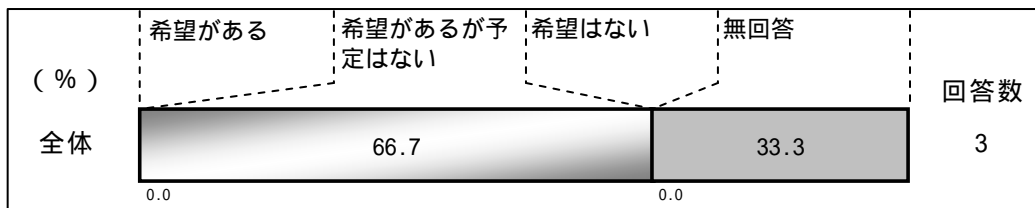
(1)-3 付問 父親がパート・アルバイトの場合の1日の就労時間

パート・アルバイトの場合の1日の就労時間については、「5~6時間」及び「12時間超」が各33.3%となっている



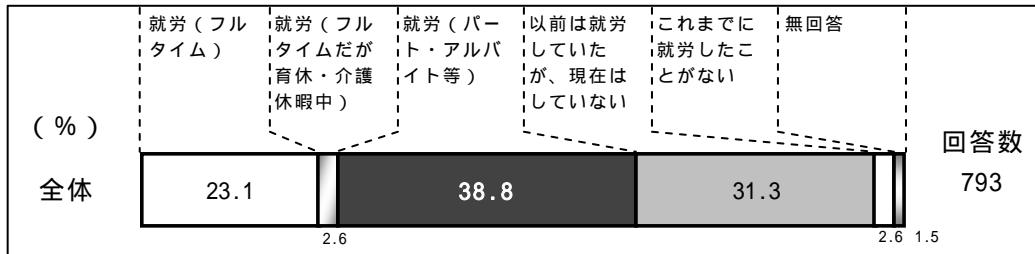
(1)-3 付問 父親のフルタイムへの転換希望

父親がパート・アルバイト等の場合、3分の2(66.7%)が予定がないがフルタイムへの転換を希望している。



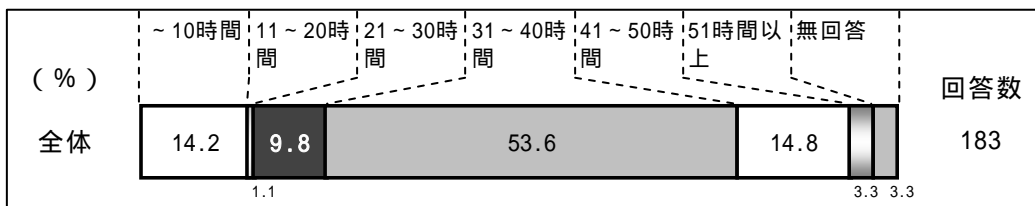
(2) 母親の就労状況

母親の就労状況については、「就労中（パート・アルバイト等）」が38.8%と最も多く、次いで「以前は就労していたが、現在はしていない」31.3%、「就労中（フルタイム）」23.1%、「就労中（フルタイムだが育休・介護休暇中）」及び「これまでに就労したことがない」各2.6%となっている。



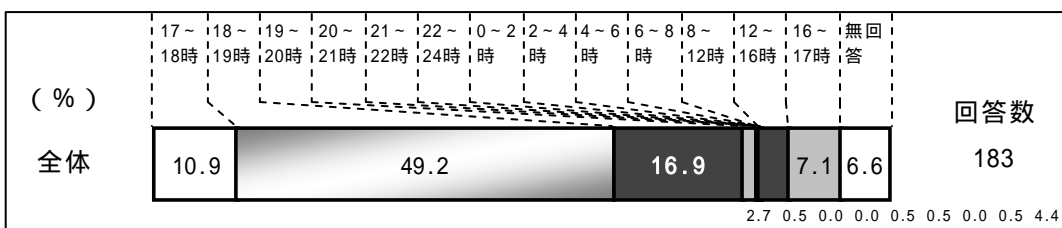
(2)-1 付問 母親がフルタイムの場合の週平均就労時間

週平均就労時間については、「31～40時間」が53.6%と最も多く、次いで「41～50時間」14.8%、「～10時間」14.2%、「21～30時間」9.8%、「51時間以上」3.3%、「11～20時間」1.1%となっている。



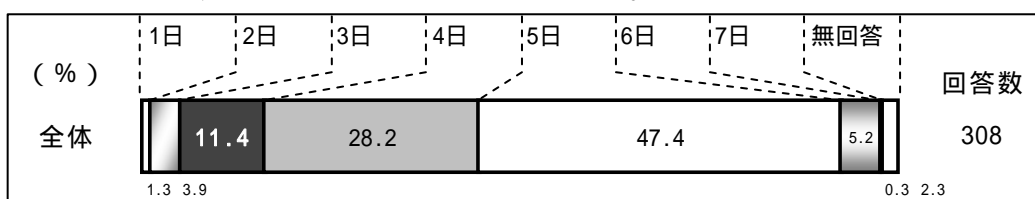
(2)-1 付問 母親がフルタイムの場合の平均帰宅時間

平均帰宅時間については、「18～19時」が49.2%と最も多く、次いで「19～20時」16.9%、「17～18時」10.9%、「16～17時」7.1%などとなっている。



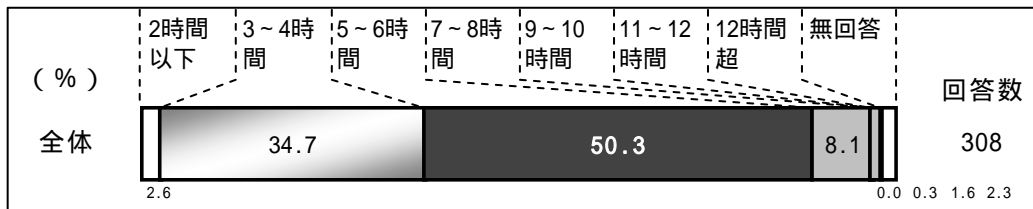
(2)-3 付問 母親がパート・アルバイトの場合の週平均就労日数

週平均就労日数については、「5日」が47.4%と最も多く、次いで「4日」28.2%、「3日」11.4%、「6日」5.2%などとなっている。



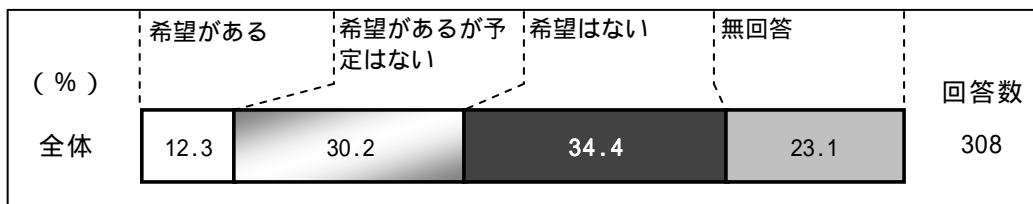
(2)-3 付問 母親がパート・アルバイトの場合の1日の就労時間

就労時間については、「5～6時間」が50.3%と最も多く、次いで「3～4時間」34.7%、「7～8時間」8.1%などとなっている。



(2)-3 付問 母親のフルタイムへの転換希望

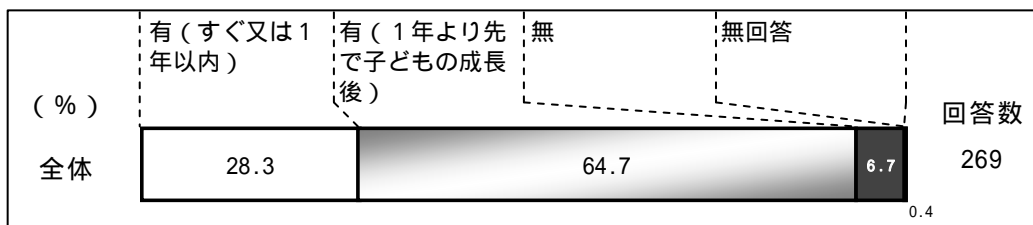
母親がパート・アルバイトの場合におけるフルタイムへの転換については、「希望があるが予定はない」(30.2%)と「希望がある」(12.3%)を合わせた42.5%に希望がみられる。



(2) 就労していない母親の就労希望の有無

問10【問9の(2)母親で「4.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「5.これまでに就労したことがない」を選ばれた方にお伺いします。母親の就労希望はありますか。

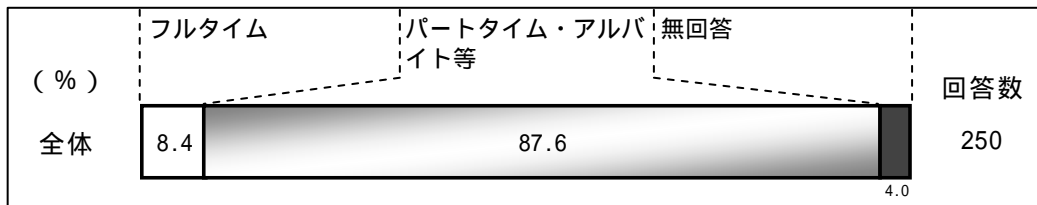
現在就労していない母親の就労希望の有無については、「有(1年より先で子どもの成長後)」が64.7%、「有(すぐ又は1年以内)」が28.3%と、9割を超える母親が就労希望を持っている。



(3) 就労希望の形態

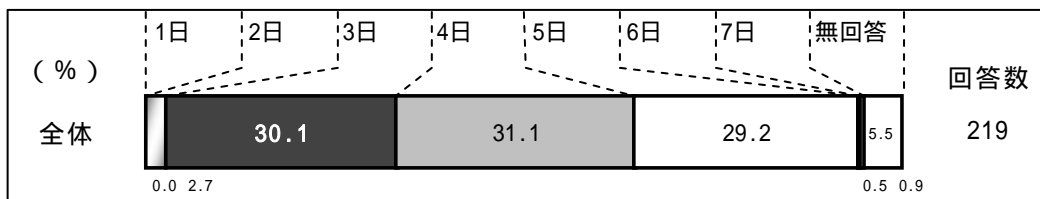
問 11【問 10 で「1. 有(すぐにでも若しくは1年以内に希望がある)」または「2. 有(1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい)」を選ばれた方にお伺いします。】就労希望の形態はどのようなものですか。

就労していない母親が希望する就労形態については、「パートタイム・アルバイト等」が87.6%、「フルタイム」が8.4%となっている。



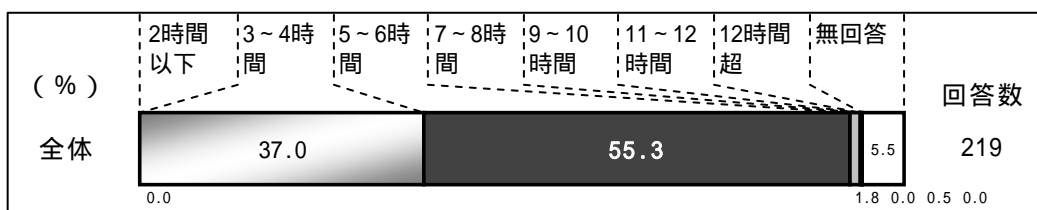
問 11-1 母親がパート・アルバイト等を希望する場合の1週当たり希望就労日数

希望就労日数については、「3日」「4日」及び「5日」がそれぞれ30%前後となっている。



問 11-2 母親がパート・アルバイト等を希望する場合の1日当たり希望就労時間

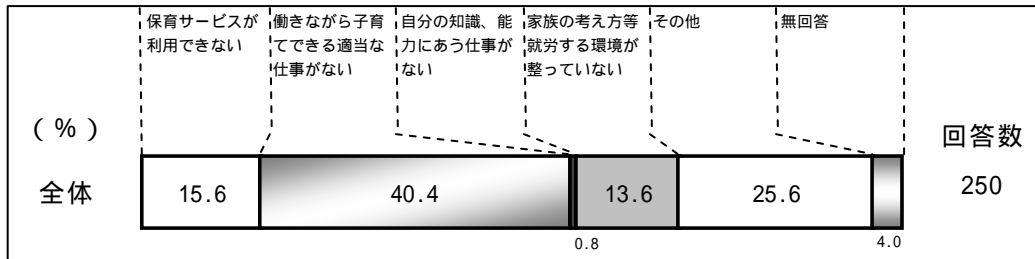
希望就労時間については、「5~6時間」が55.3%、「3~4時間」が37.0%となっている。



(4) 就労希望がありながら働いていない理由

問 12【問 10 で「1. 有(すぐにでも若しくは1年以内に希望がある)」または「2. 有(1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい)」を選ばれた方にお伺いします。】就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。

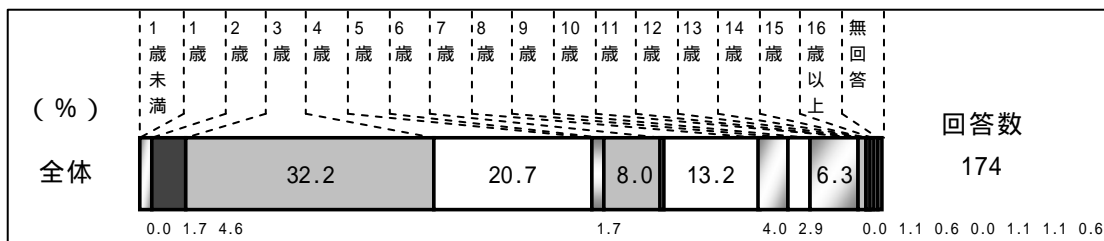
母親が働いていない理由については、「働きながら子育てできる適当な仕事がない」が40.4%と最も多く、次いで「保育サービスが利用できない」15.6%、「家族の考え方等就労する環境が整っていない」13.6%などとなっており、子育て支援の“条件・環境が整わず就労できない”場合が多い。



(5) 母親が一番小さい子どもが何歳になったとき就労希望か

問 13【問 10 で「2. 有(1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい)」を選ばれた方にお伺いします。】調査対象のお子さんも含めて一番小さいお子さんが何歳になったときに就労を希望されますか。

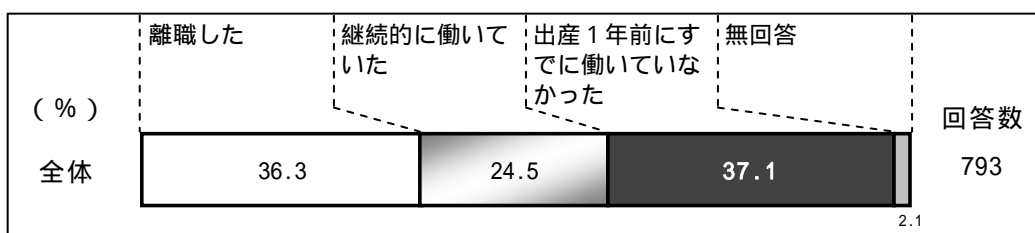
母親が一番小さい子どもが何歳になったとき就労希望かについては、「3歳」が32.2%と最も多く、次いで「4歳」20.7%、「7歳」13.2%、「10歳」6.3%、「2歳」4.6%、「8歳」4.0%などとなっている。3歳以下が4割近く(38.5%)を占める。



(6) 出産前後の離職の有無

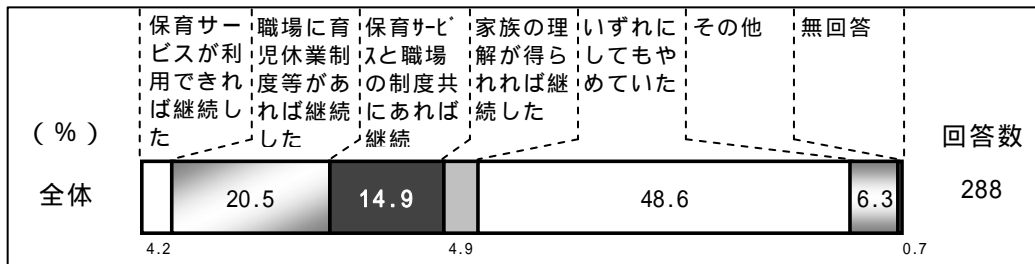
問 14【すべての方にお伺いします。】調査対象のお子さんの出産前後(前後それぞれ1年以内)に離職をしましたか。

出産前後に離職をしたかについては、「出産1年前に働いていなかった」が37.1%、「離職した」が36.3%、「継続的に働いていた」が24.5%となっている。



問 14-1 環境が整っていたら就労を継続したかどうか

出産前後に「離職した」人が、環境を整えば就労を継続したかについては、「いずれにしてもやめていた」が48.6%と最も多く、次いで「職場に育児休業制度等があれば継続した」20.5%、「保育サービスと職場の制度共にあれば継続」14.9%、「家族の理解が得られれば継続した」4.9%、「保育サービスが利用できれば継続した」4.2%となっている。環境等が整えば就労を継続した人が4割(44.5%)を超えている。

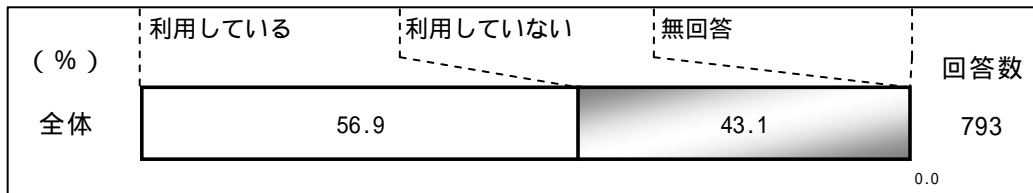


2 保育サービスの利用について

(1) 保育サービスの利用の有無

問 15【すべての方にお伺いします】対象のお子さんの現在の保育サービスの利用の有無についてお伺いします。日頃、定期的にお子さんを預けるサービスを利用していますか。

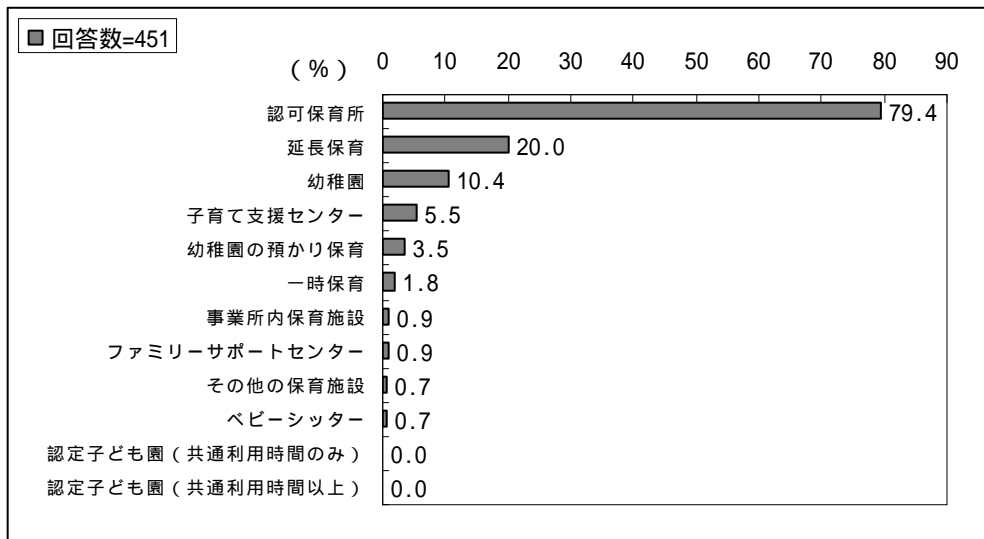
保育サービスの利用の有無については、「利用している」が 56.9%、「利用していない」が 43.1%となっている。



(2) 現在利用している子育て支援サービスの種類

問 16【問 15 で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。】調査対象のお子さんは、現在、どのような子育て支援サービスを利用していますか。不定期に利用されるものも含めてお答えください。【複数回答】

現在利用している子育て支援サービスの種類については、「認可保育所」が 79.4%と最も多く、次いで「延長保育」20.0%、「幼稚園」10.4%、「子育て支援センター」5.5%、「幼稚園の預かり保育」3.5%、「一時保育」1.8%、「事業所内保育」及び「ファミリーサポートセンター」各 0.9%、「その他の保育施設」及び「ベビーシッター」各 0.7%となっている。

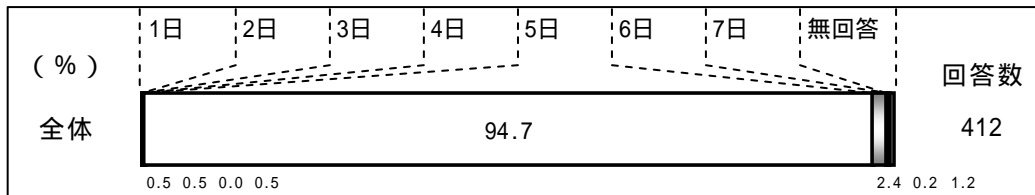


(3) 現在の保育サービスの利用状況

問 17【問 16 で「1 .」～「7 .」の選択肢を選ばれた方にお伺いします。】現在の保育サービスの利用状況についてお伺いします。1 週当たり何日位、1 日当たり何時間位（何時から何時まで）保育サービス(延長保育なども含めます)を利用していますか。

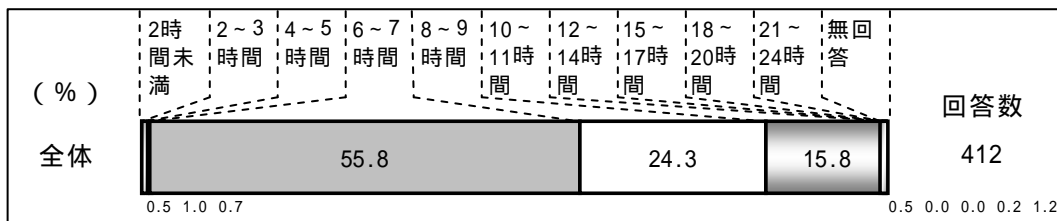
問 17-1 保育サービスの1 週当たり利用日数

保育サービスの「1 週当たり利用日数」については、「週 5 日以上」(94.7%) がほとんどである。

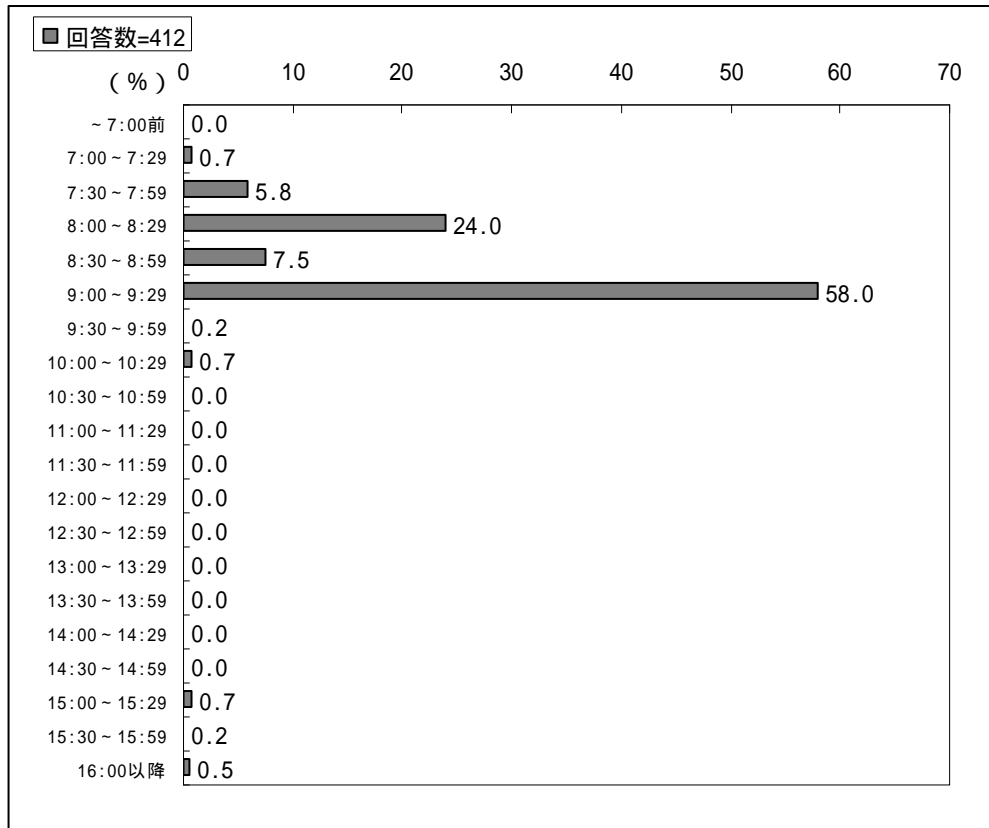


問 17-2 保育サービスの1 日当たり利用時間

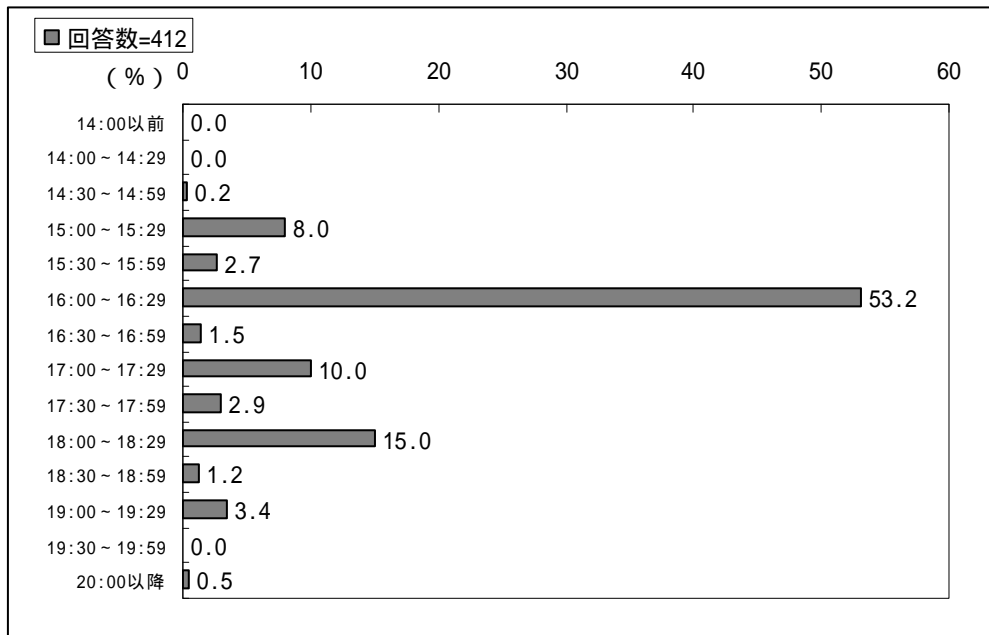
保育サービスの「1 日当たり利用時間」については、「6～7 時間」が 55.8% と最も多く、次いで「8～9 時間」24.3%、「10～11 時間」15.8% と続き、これらの時間帯で 9 割以上 (95.9%) を占めている。



問 17-3 保育サービス利用の開始時間



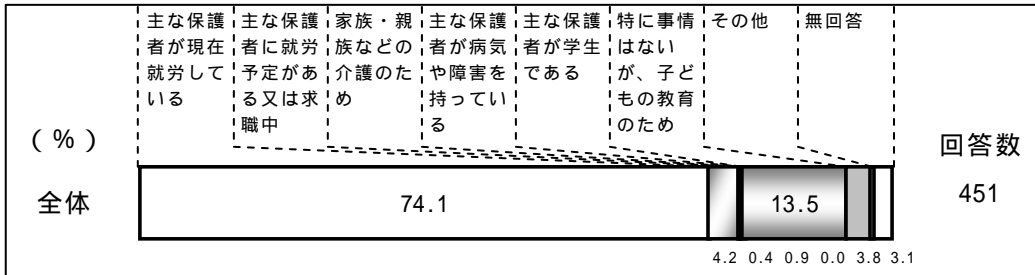
問 17-4 保育サービス利用の終了時間



(4) 保育サービスを利用している理由

問 18【問 15 で「1. 利用している」を選んだ方にお伺いします。】利用されている理由についてお伺いします。

利用している理由については、「主な保護者が現在就労している」が 74.1%と最も多く、次いで「特に事情はないが、子どもの教育のため」13.5%、「主な保護者に就労予定がある又は求職中である」4.2%、「主な保護者が病気や障害を持っている」0.9%、「家族・親族などの介護のため」0.4%となっている

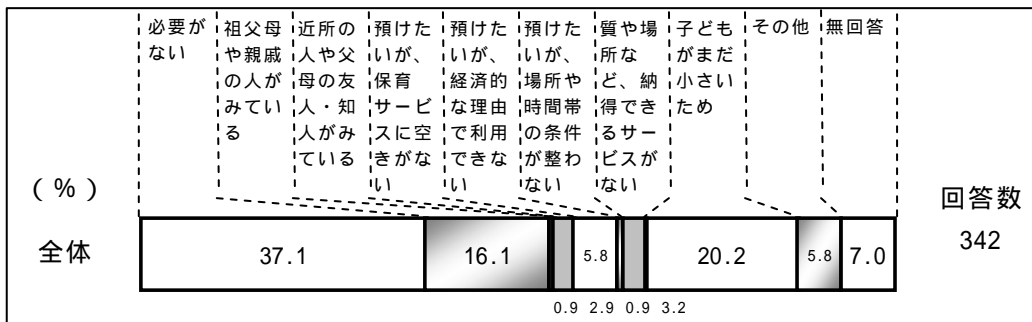


(5) 保育サービスを利用していない理由

問 19【問 15 で「2. 利用していない」を選ばれた方にお伺いします。】保育サービスを利用していない理由は何ですか。

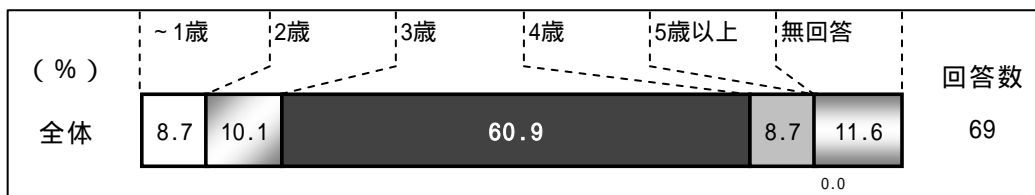
利用していない理由については、「必要がない」が 37.1%と最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため」20.2%、「祖父母や親戚の人がみている」16.1%、「預けたいが、経済的な理由で利用できない」5.8%と続き、これらが主な理由となっている。

また、「預けたいが、保育サービスに空きがない」は 2.9%である。



問 19 付問 子どもが何歳くらいになったら預けるか

「子どもがまだ小さいため」保育サービスを利用していない人の利用開始希望年齢については、「3歳」が 60.9%、「2歳」が 10.1%、「～1歳」及び「4歳」が各 8.7%となっている。

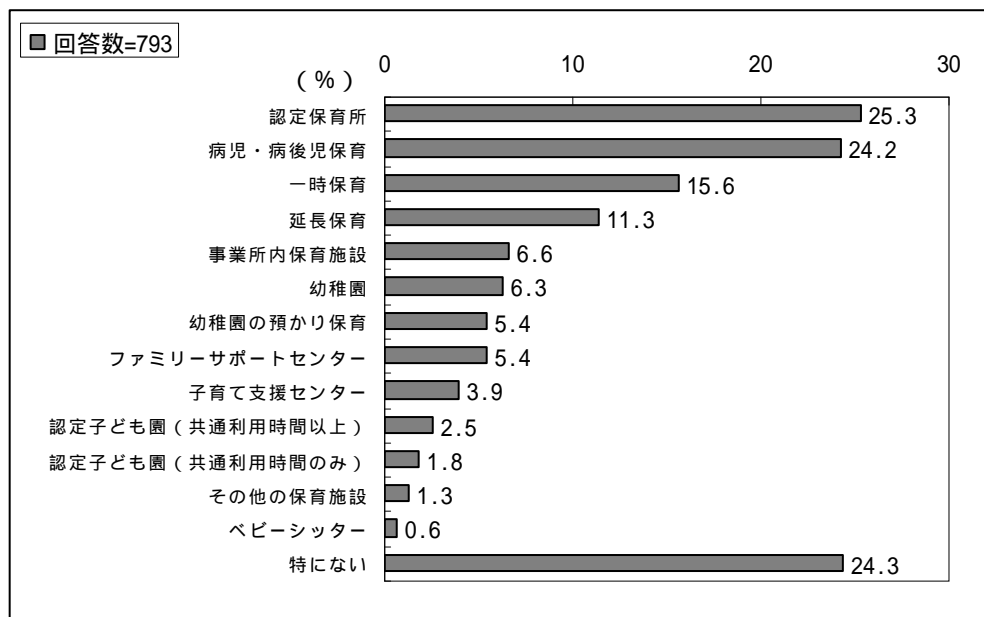


(6) 利用したい、足りていないサービス

問20【すべての方にお伺いします】対象のお子さんに関して、今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、(利用日数・回数や利用時間が)足りていないと思う保育サービスはどれですか。現在就労していないが、今後就労希望のある方は、就労した場合を想定してお答えください。【複数回答】

今後利用したい保育サービスについては、「認可保育所」が25.3%、「病児・病後時保育」が24.2%と、この2つのサービスが20%台。次いで「一時保育」15.6%、「延長保育」11.3%、「事業所内保育施設」6.6%、「幼稚園」6.3%、「幼稚園の預かり保育」及び「ファミリーサポートセンター」各5.4%、「子育て支援センター」3.9%、「認定子ども園(共通利用時間以上)」2.5%、「認定子ども園(共通利用時間のみ)」1.8%、「その他の保育施設」1.3%、「ベビーシッター」0.6%となっている。

また、「特にない」は24.3%となっている。

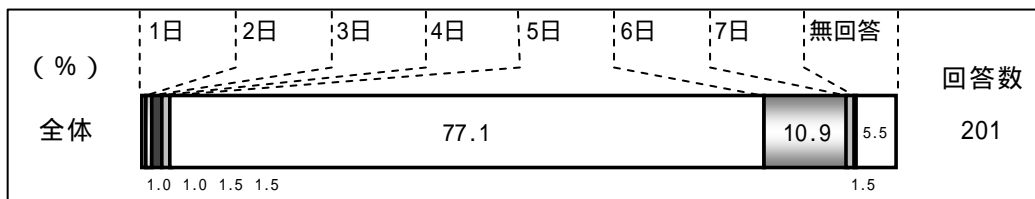


(7) 今後の利用希望

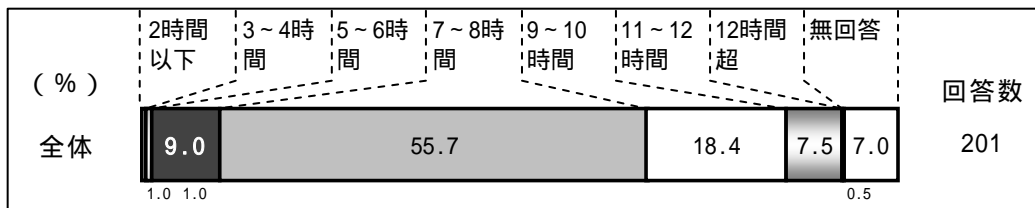
問 21【問 20 の「1.」～「9.」の選択肢を選ばれた方にお伺いします。選択されたサービスそれぞれについてお答えください。】今後の利用希望についてお伺いします。

1. 認可保育所（町立保育園等）の利用希望

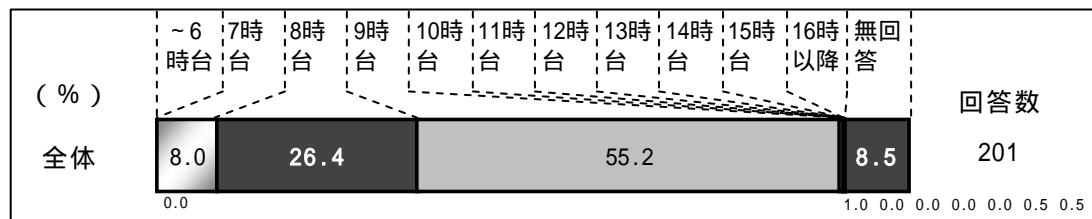
認可保育所の1週当たり利用希望日数については、「5日」が77.1%、「6日」が10.9%であり、両日で9割近く（88.0%）を占めている。



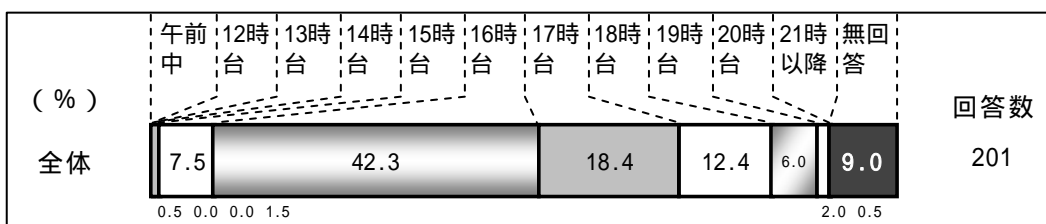
認可保育所の1日当たり利用希望時間については、「7～8時間」が55.7%、「9～10時間」が18.4%、「5～6時間」が9.0%、「11～12時間」が7.5%、「2時間以下」及び「3～4時間」が各1.0%、「12時間超」が0.5%となっている。



認可保育所の利用希望開始時間については、「9時台」が55.2%と最も多く、次いで「8時台」26.4%、「7時台」8.0%、「10時台」1.0%となっている。

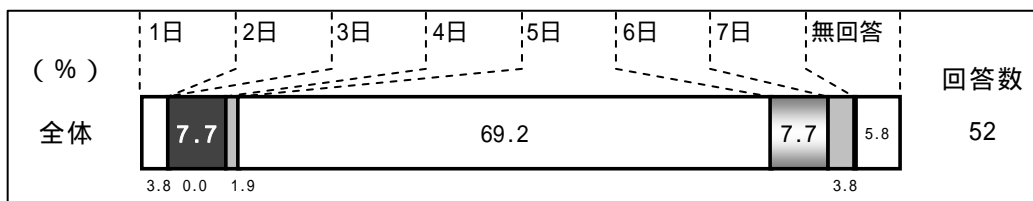


認可保育所の利用希望終了時間については、「16時台」が42.3%、「17時台」が18.4%、「18時台」が12.4%、「15時台」が7.5%、「19時台」が6.0%、「20時台」が2.0%、「14時台」が1.5%、「午前中」及び「21時以降」が各0.5%となっている。

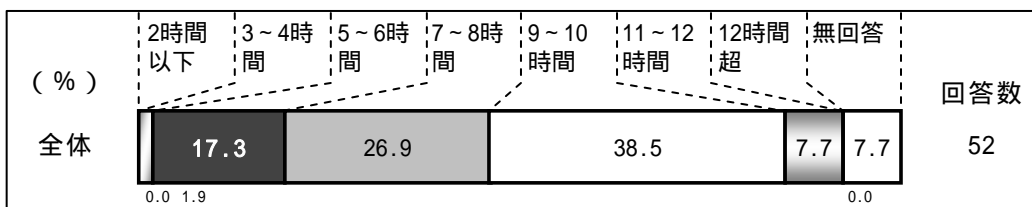


2. 事業所内保育施設

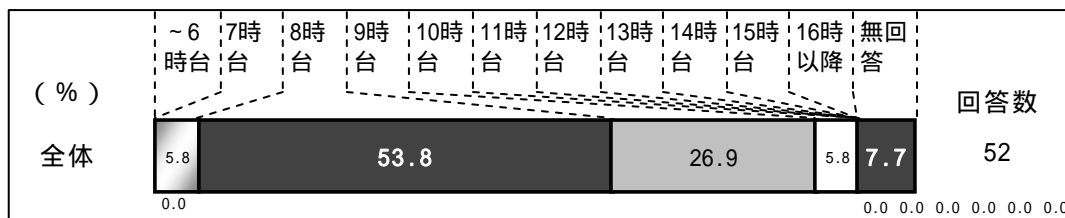
事業所内保育施設の1週あたり利用希望日数については、「5日」が69.2%、「3日」及び「6日」が各7.7%、「1日」及び「7日」が各3.8%となっている。



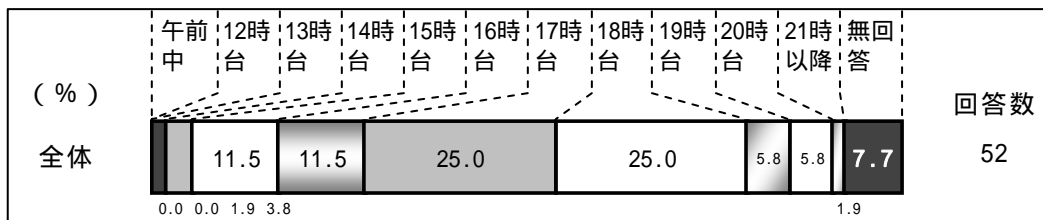
事業所内保育施設の1日あたり利用希望時間については、「9～10時間」が38.5%、「7～8時間」が26.9%、「5～6時間」が17.3%、「11～12時間」が7.7%、「3～4時間」が1.9%となっている。



事業所内保育施設の利用希望開始時間については、「8時台」が53.8%、「9時台」が26.9%、「7時台」及び「10時台」が各5.8%となっている。

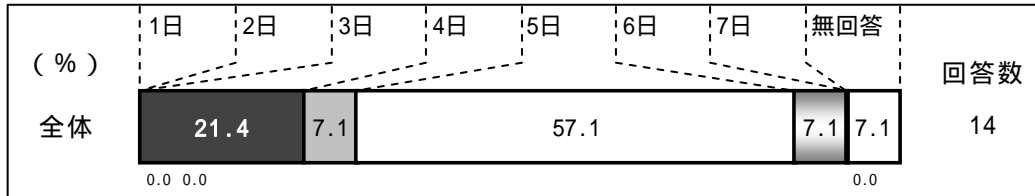


事業所内保育施設の利用希望終了時間については、「17時台」及び「18時台」が各25.0%、「15時台」及び「16時台」が各11.5%、「19時台」及び「20時台」が各5.8%、「14時台」が3.8%、「13時台」及び「21時以降」が各1.9%となっている。

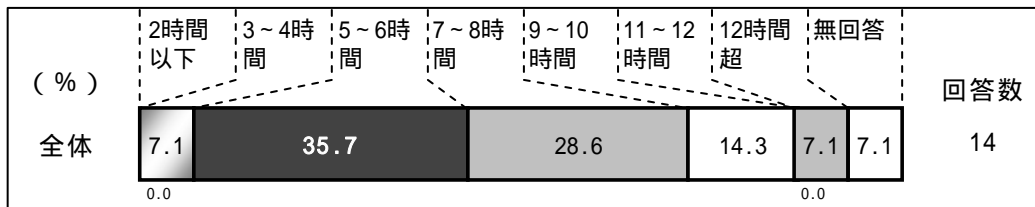


3. 認定子ども園【共通利用時間のみ】の保育の利用

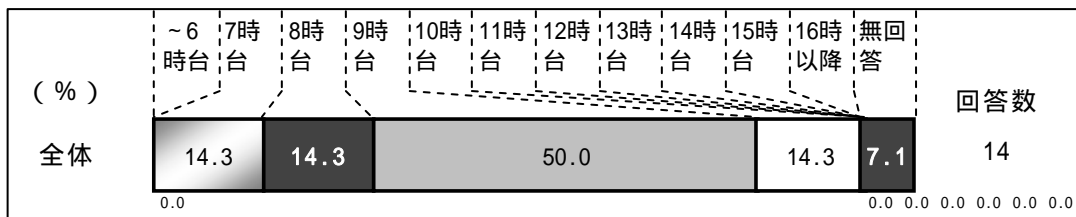
認定子ども園【共通利用時間のみ】の1週あたり利用希望日数については、「5日」が57.1%、「3日」が21.4%、「4日」及び「6日」が各7.1%となっている。



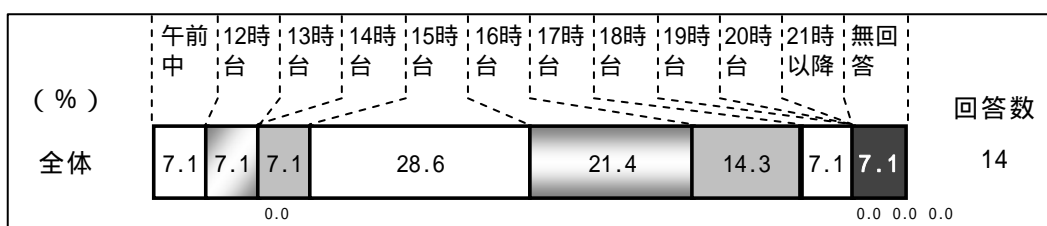
認定子ども園【共通利用時間のみ】の1日あたり利用希望時間については、「5~6時間」が35.7%、「7~8時間」が28.6%、「9~10時間」が14.3%、「3~4時間」及び「12時間超」が各7.1%となっている。



認定子ども園【共通利用時間のみ】の利用希望開始時間については、「9時台」が50.0%と最も多く、次いで「7時台」「8時台」及び「10時台」各14.3%となっている。

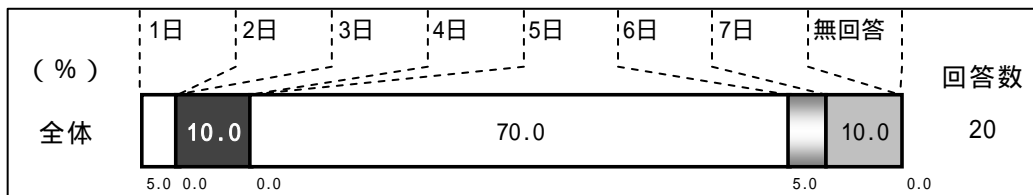


認可子ども園【共通利用時間のみ】の利用希望終了時間については、「15時台」が28.6%、「16時台」が21.4%、「17時台」が14.3%、「午前中」「12時台」「14時台」及び「18時台」が各7.1%となっている。

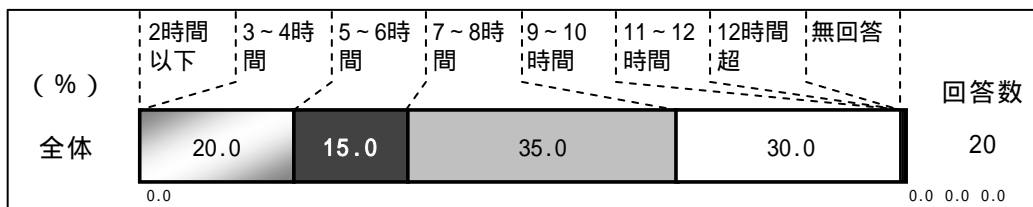


4. 認定子ども園【共通利用時間（4時間程度）以上の保育の利用】

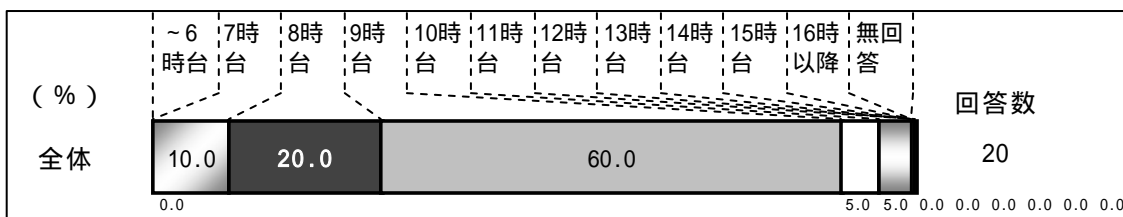
認定子ども園【共通利用時間（4時間程度）以上の保育の利用】の1週当たり利用希望日数については、「5日」が70.0%、「3日」が10.0%、「1日」及び「6日」が各5.0%となっている。



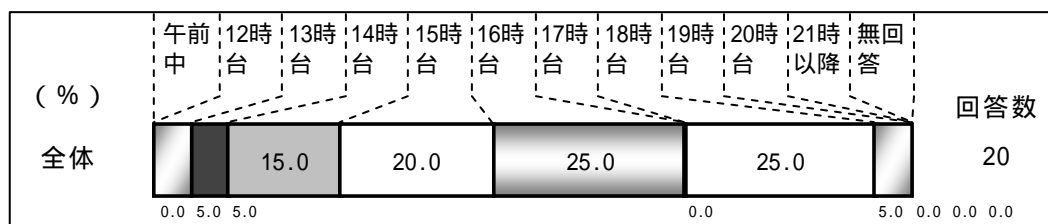
認定子ども園【共通利用時間（4時間程度）以上の保育の利用】の1日当たり利用希望時間については、「7～8時間」が35.0%、「9～10時間」が30.0%、「3～4時間」が20.0%、「5～6時間」が15.0%となっている。



認定子ども園【共通利用時間（4時間程度）以上の保育の利用】の利用希望開始時間については、「9時台」が60.0%と最も多く、次いで「8時台」20.0%、「7時台」10.0%、「10時台」及び「11時台」各5.0%となっている。

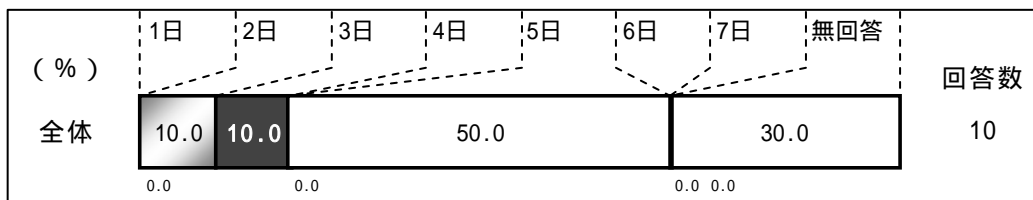


認可子ども園【共通利用時間（4時間程度）以上の保育の利用】の利用希望終了時間については、「16時台」及び「18時台」が各25.0%、「15時台」が20.0%、「14時台」が15.0%、「12時台」「13時台」及び「19時台」が各5.0%となっている。

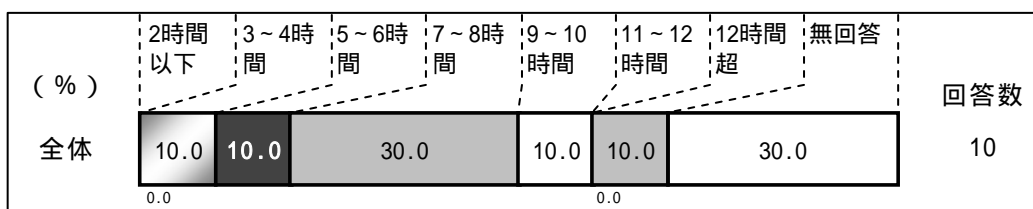


5. その他の保育施設

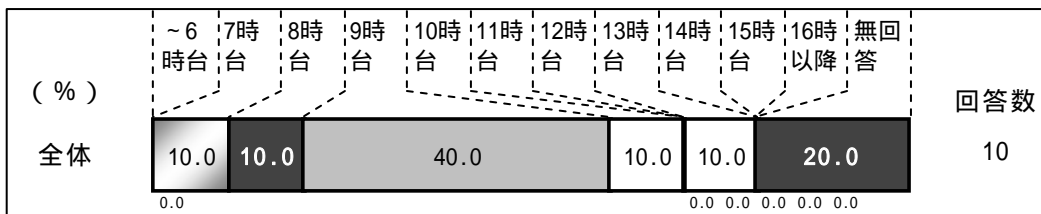
その他の保育施設の1週あたり利用希望日数については、「5日」が50.0%、「2日」及び「3日」が各10.0%となっている。



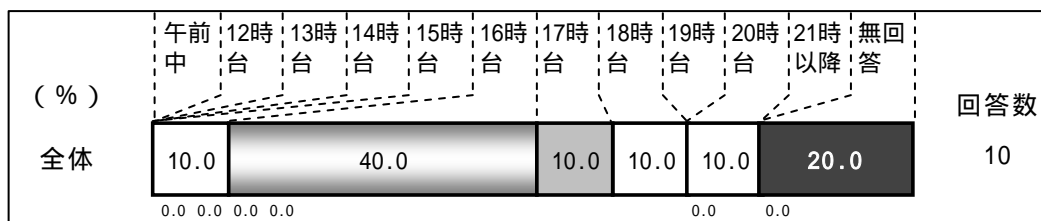
その他の保育施設の1日あたり利用希望時間については、「7~8時間」が30.0%、「3~4時間」「5~6時間」「9~10時間」及び「12時間超」が各10.0%となっている。



その他の保育施設の利用希望開始時間については、「9時台」が40.0%、「7時台」「8時台」「10時台」及び「13時台」が各10.0%となっている。

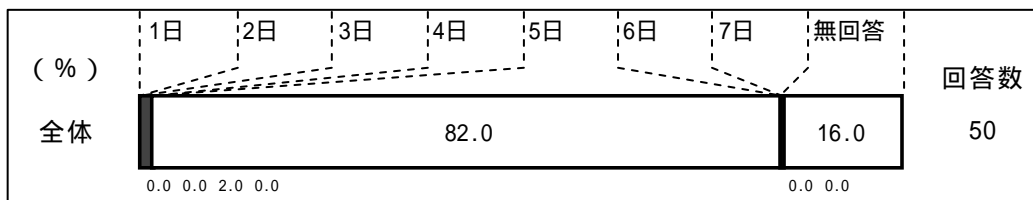


その他の保育施設の利用希望終了時間については、「16時台」が40.0%と最も多く、次いで「15時台」「17時台」「18時台」及び「20時台」が各10.0%となっている。

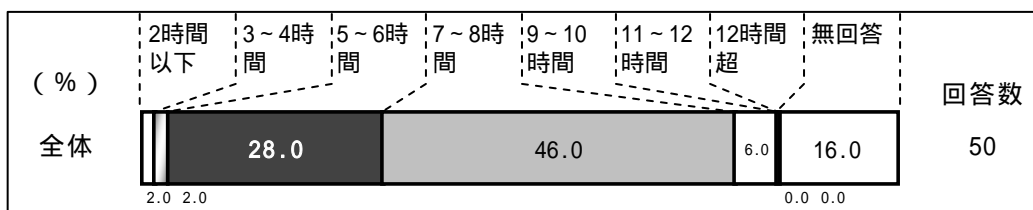


6. 幼稚園（通常の就園時間）

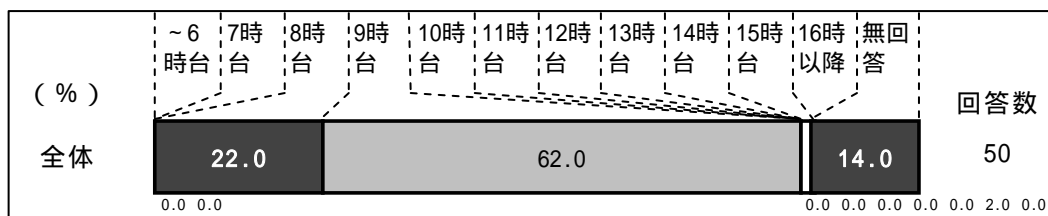
幼稚園の通常保育の1週当たり利用希望日数については、「5日」が82.0%、「3日」が2.0%となっている。



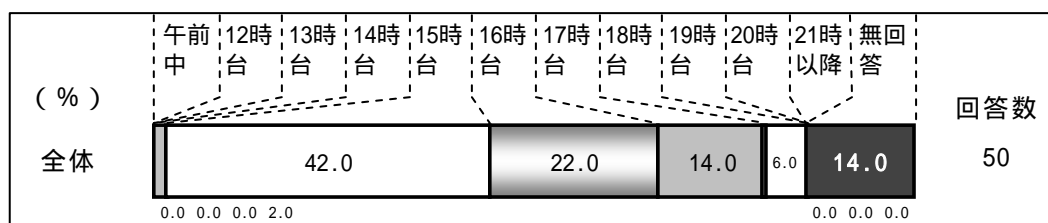
幼稚園の通常保育の1日当たり利用希望時間については、「7～8時間」が46.0%、「5～6時間」が28.0%、「9～10時間」が6.0%、「2時間以下」及び「3～4時間未満」が各2.0%となっている。



幼稚園の通常保育の利用希望開始時間については、「9時台」が62.0%、「8時台」が22.0%、「15時台」が2.0%となっている。

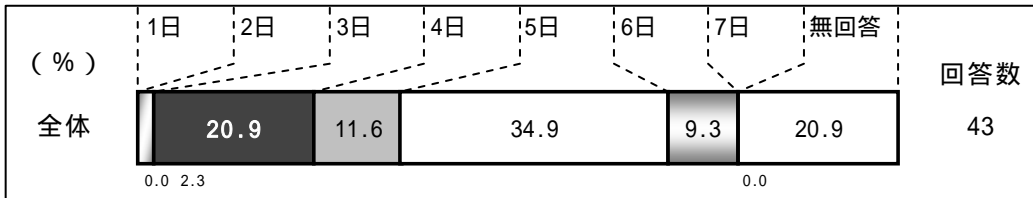


幼稚園の通常保育の利用希望終了時間については、「15時台」が42.0%、「16時台」が22.0%、「17時台」が14.0%、「18時台」が6.0%、「14時台」が2.0%となっている。

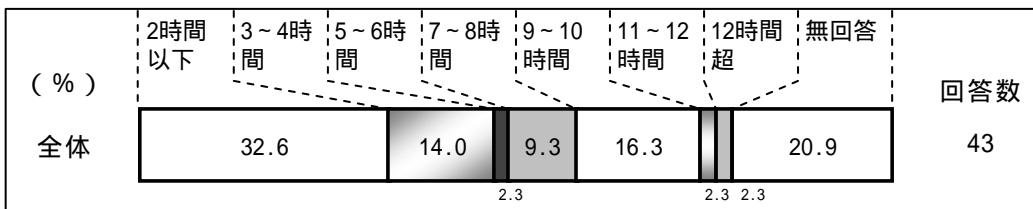


7. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かるサービス）

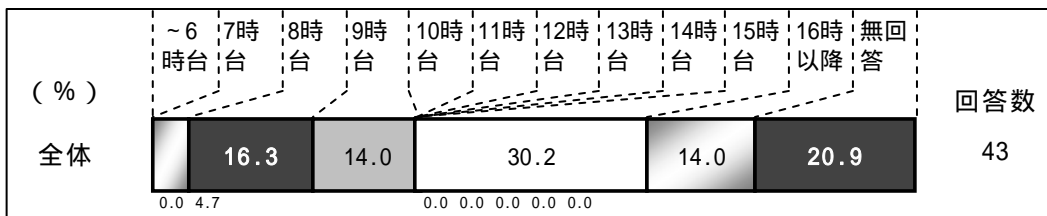
幼稚園の預かり保育の1週当たり利用希望日数については、「5日」が34.9%、「3日」が20.9%、「4日」が11.6%、「2日」が2.3%となっている。



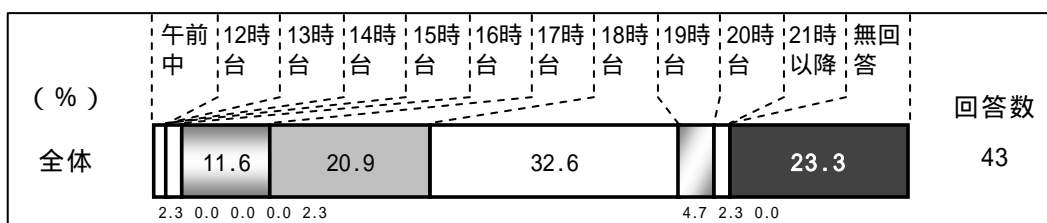
幼稚園の預かり保育の1日当たり利用希望時間については、「2時間以下」が32.6%、「9~10時間」が16.3%、「3~4時間」が14.0%、「7~8時間」が9.3%、「5~6時間」「11~12時間」及び「12時間超」が各2.3%となっている



幼稚園の預かり保育の利用希望開始時間については、「15時台」が30.2%、「8時台」が16.3%、「9時台」及び「16時以降」が各14.0%、「7時台」が4.7%となっている。

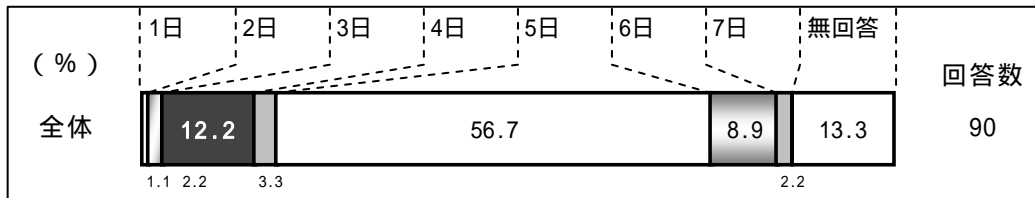


幼稚園の預かり保育の利用希望終了時間については、「18時台」が32.6%、「17時台」が20.9%、「16時台」が11.6%、「19時台」が4.7%、「午前中」「15時台」及び「20時台」が各2.3%となっている。

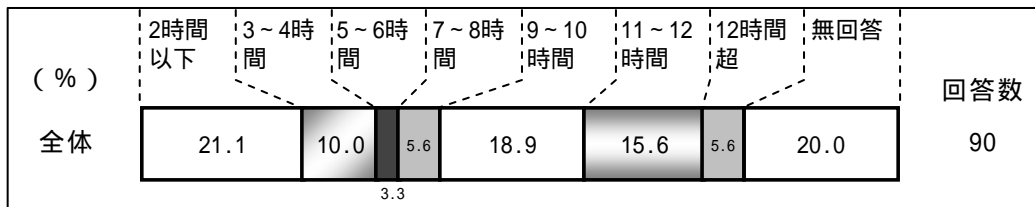


8. 延長保育

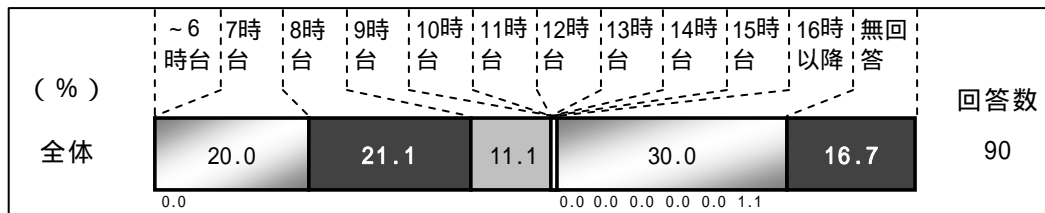
延長保育の1週当たり利用希望日数については、「5日」が56.7%、「3日」が12.2%、「6日」が8.9%、「4日」が3.3%、「2日」及び「7日」が各2.2%、「1日」が1.1%となっている。



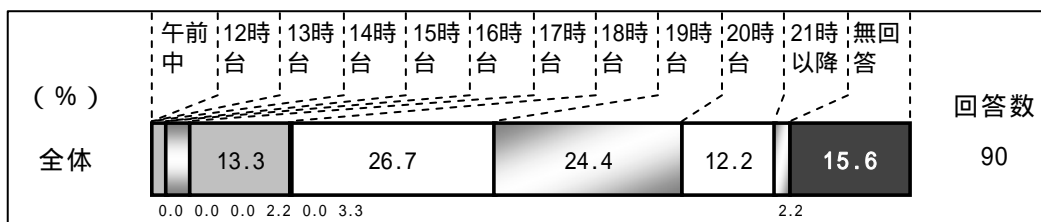
延長保育の1日当たり利用希望時間については、「2時間以下」が21.1%、「9～10時間」が18.9%、「11～12時間」が15.6%、「3～4時間」が10.0%、「7～8時間」及び「12時間超」が各5.6%となっている。



延長保育の利用希望開始時間については、「16時以降」が30.0%、「8時台」が21.1%、「7時台」が20.0%、「9時台」が11.1%、「15時台」が1.1%となっている。

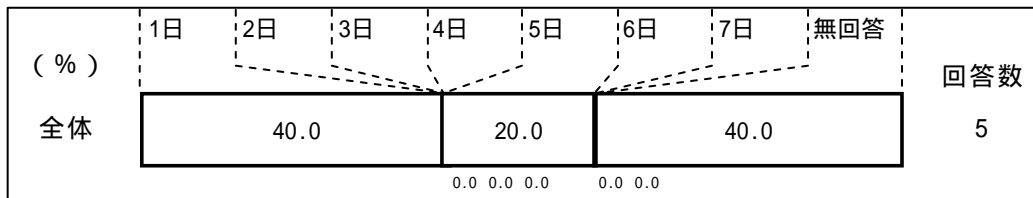


延長保育の利用希望終了時間については、「18時台」が26.7%、「19時台」が24.4%、「17時台」が13.3%、「20時台」が12.2%、「16時台」が3.3%、「14時台」及び「21時以降」が各2.2%となっている。

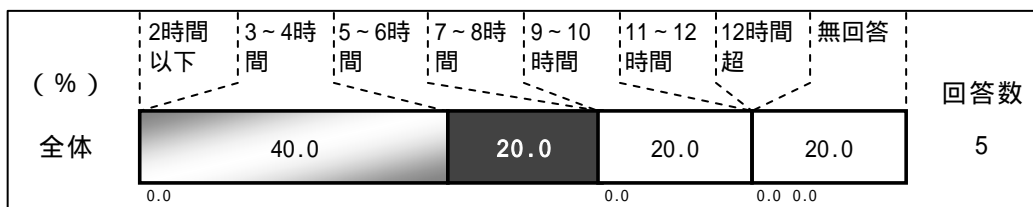


9. ベビーシッター

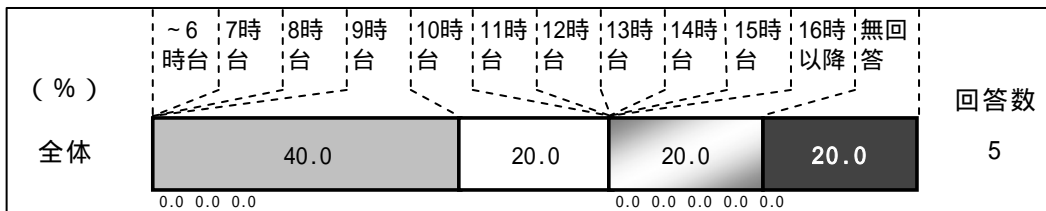
ベビーシッターの1週当たり利用希望日数については、「1日」が40.0%、「5日」が20.0%となっている。



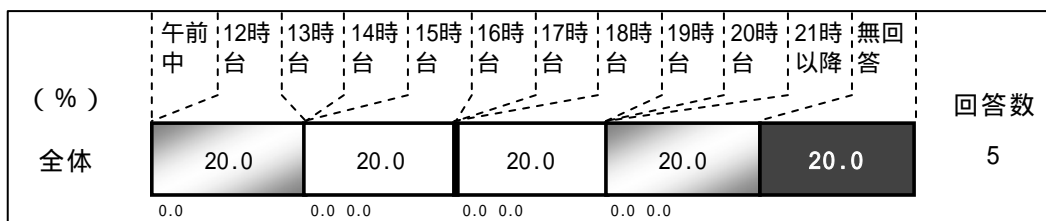
ベビーシッターの1日当たり利用希望時間については、「3~4時間」が40.0%、「5~6時間」及び「9~10時間」が各20.0%となっている。



ベビーシッターの利用希望開始時間については、「9時台」が40.0%、「10時台」及び「16時以降」が各20.0%となっている。



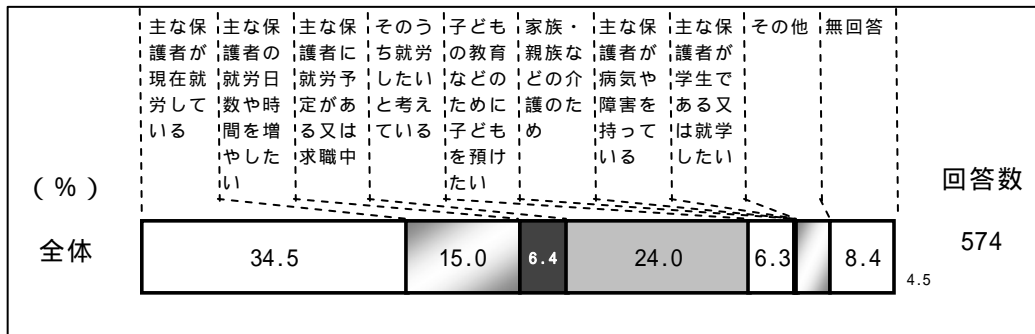
ベビーシッターの利用希望終了時間については、「12時台」「15時台」「18時台」及び「21時以降」が各20.0%となっている。



(8) 保育サービスを利用したい理由

問 22【問 20 で何らかのサービスを利用したいとお答えの方にお伺いします。】サービスを利用したいと考えている理由はどのようなことですか。

利用したい理由については、主な保護者が、「就労している」が 34.5%と最も多く、次いで「そのうち就労したいと考えている」24.0%、「就労日数や時間を増やしたい」15.0%、「就労予定がある又は休職中」6.4%、「子どもの教育などのために子どもを預けたい」6.3%となっている。



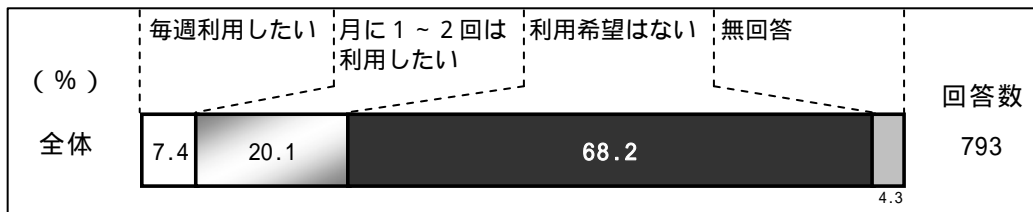
3 土曜日や休日の保育について

(1) 土曜日や休日の保育について

問 23【すべての方にお伺いします】対象のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、保育サービスなど（一時的な利用は除きます。）の利用希望がありますか。

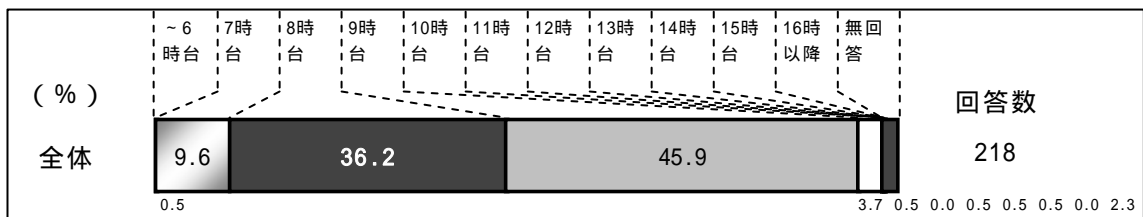
問 23-1 土曜日の利用希望

土曜日の利用希望については、「利用希望はない」が 68.2%、「月に 1～2 回は利用したい」が 20.1%、「毎週利用したい」が 7.4%となっている。



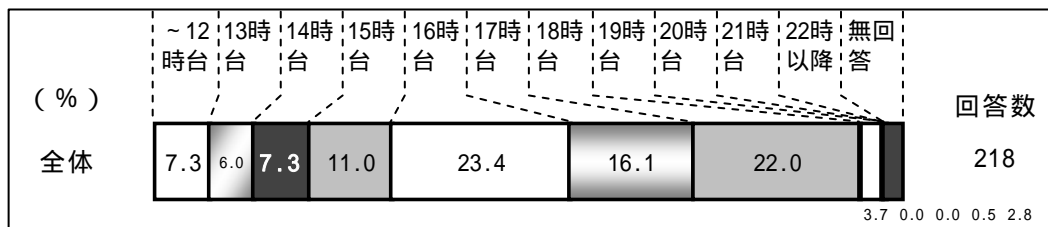
問 23-1 付問 開始時間

土曜日の利用希望開始時間については、「9 時台」が 45.9%、「8 時台」が 36.2%、「7 時台」が 9.6%、「10 時台」が 3.7%、「～6 時台」「11 時台」「13 時台」「14 時台」及び「15 時台」が各 0.5%となっている



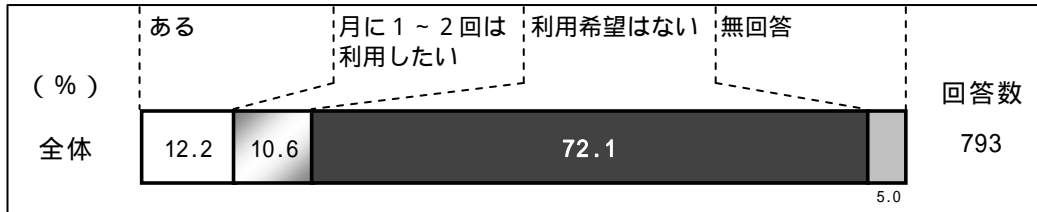
問 23-1 付問 終了時間

土曜日の利用希望終了時間については、「16 時台」が 23.4%、「18 時台」が 22.0%、「17 時台」が 16.1%、「15 時台」が 11.0%、「～12 時台」及び「14 時台」が各 7.3%、「13 時台」が 6.0%、「19 時台」が 3.7%、「22 時以降」が 0.5%となっている



問 23-2 日祝日の利用希望

日祝日の利用希望については、「利用希望はない」が 72.1%、「ある」が 12.2%、「月に 1～2 回は利用したい」が 10.6%となっている。

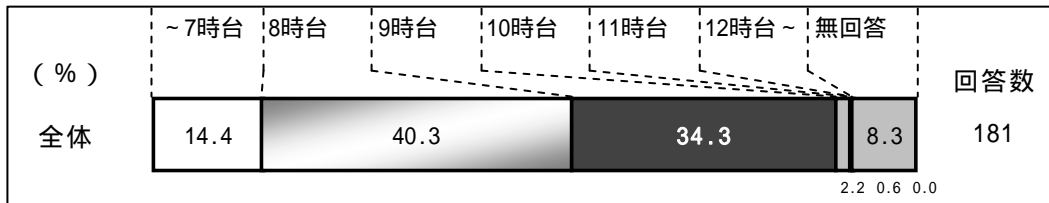


問 23-2 付問 日祝日の年間の利用希望日数

日祝日の年間の利用希望日数については、「6～10 日」が 32.0%、「11～15 日」が 19.6%、「4～5 日」が 11.3%、「3 日」が 10.3%、「2 日」が 9.3%、「16～20 日」が 4.1%、「21～25 日」及び「31～41 日」が各 1.0%となっている。

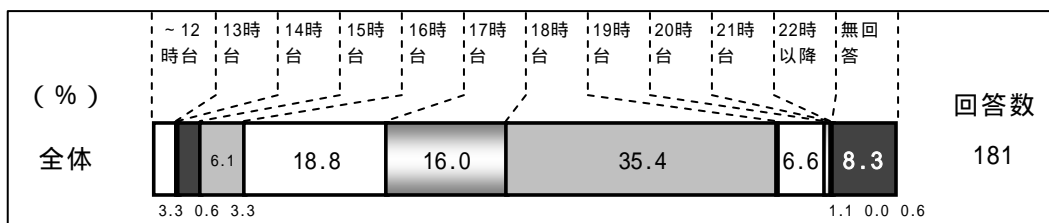
問 23-2 付問 開始時間

日祝日の利用希望開始時間については、「8 時台」が 40.3%、「9 時台」が 34.3%、「～7 時台」が 14.4%、「10 時台」が 2.2%、「11 時台」が 0.6%となっている。



問 23-2 付問 終了時間

日祝日の利用希望終了時間については、「18 時台」が 35.4%、「16 時台」が 18.8%、「17 時台」が 16.0%、「19 時台」が 6.6%、「15 時台」が 6.1%、「～12 時台」及び「14 時台」が各 3.3%、「20 時台」が 1.1%、「22 時以降」が 0.6%となっている。

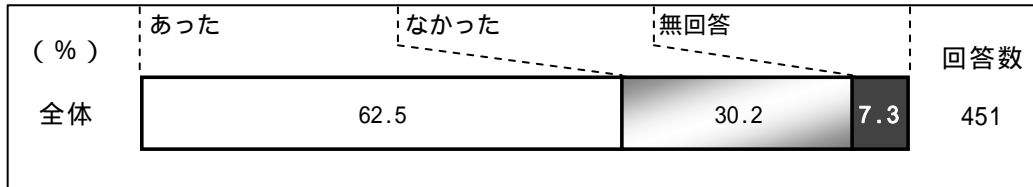


4 病児・病後児保育の利用について

(1) 病気等で保育サービスが利用できないとき

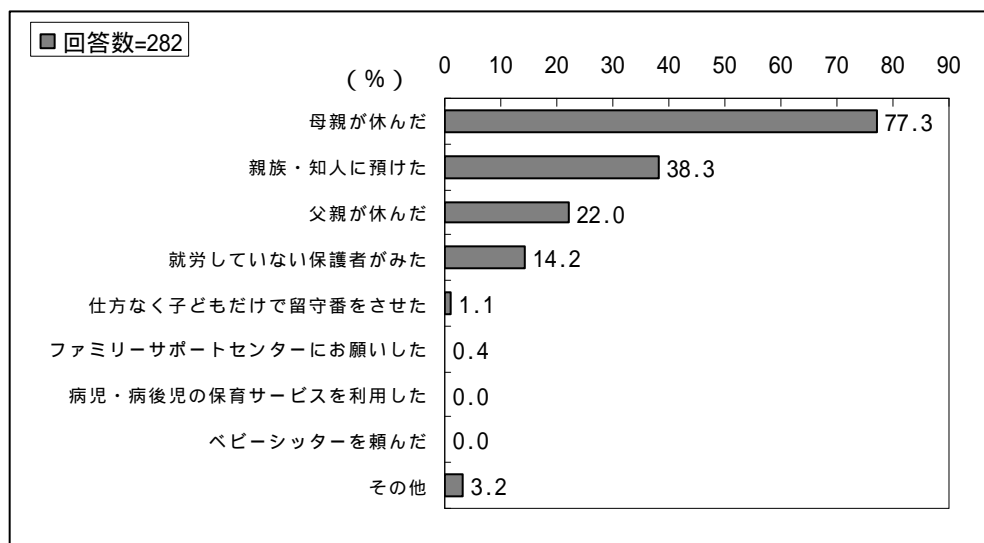
問 24【保育サービスを利用している保護者の方にお伺いします。】この1年間に、対象のお子さんの病気やケガで通常の保育サービスが利用できなかったことはありますか。

病気等で利用できないことについては、「あった」が62.5%となっている。



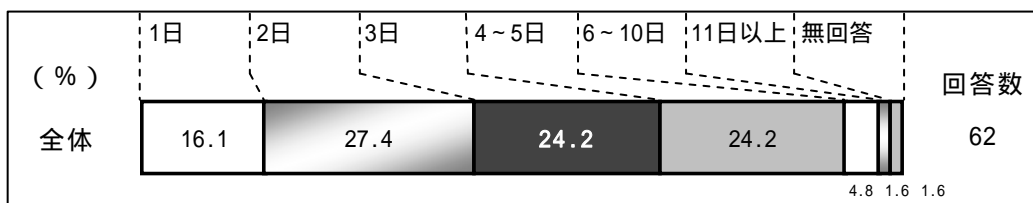
問 24-1 この1年間の対処方法【複数回答】

保育サービスを利用できなかったときのこの1年間の対処方法については、「母親が休んだ」が77.3%と最も多く、次いで「親族・知人に預けた」38.3%、「父親が休んだ」22.0%、「就労していない保護者がみた」14.2%、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」1.1%となっている。



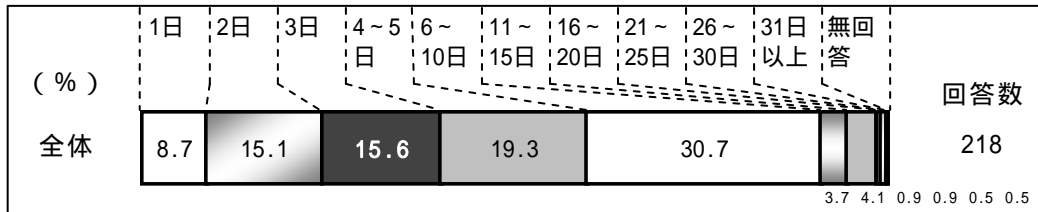
問 24-1 1. 父親が休んだ日数

保育サービスを利用できなかったときに父親が休んだ年間日数については、「2日」が27.4%と最も多く、次いで「3日」及び「4～5日」各24.2%、「1日」16.1%、「6～10日」4.8%、「11日以上」1.6%となっている。



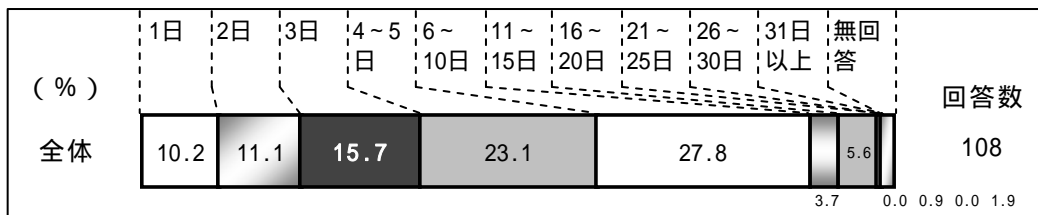
問 24-1 2. 母親が休んだ日数

保育サービスを利用できなかったときに母親が休んだ年間日数については、「6～10日」が30.7%と最も多く、次いで「4～5日」19.3%、「3日」15.6%、「2日」15.1%、「1日」8.7%などとなっており、父親と比較して長期となっている。



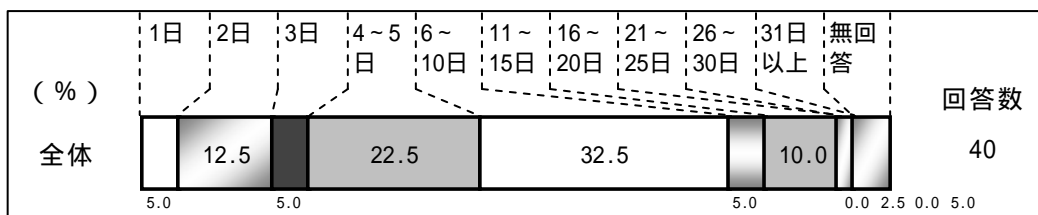
問 24-1 3. 親族・知人に預けた日数

保育サービスを利用できなかったときに親族・知人に預けた年間日数については、「6日～10日」が27.8%と最も多く、次いで「4～5日」23.1%、「3日」15.7%、「2日」11.1%、「1日」10.2%、「16～20日」5.6%、「11～15日」3.7%などとなっている。



問 24-1 4. 就労していない保護者がみた日数

保育サービスを利用できなかったときに就労していない保護者がみた年間日数については、「6～10日」が32.5%と最も多く、次いで「4～5日」22.5%、「16～20日」10.0%、「1日」、「3日」及び「11～15日」各5.0%などとなっている。



問 24-1 5. 病児・病後児の保育サービスを利用した日数

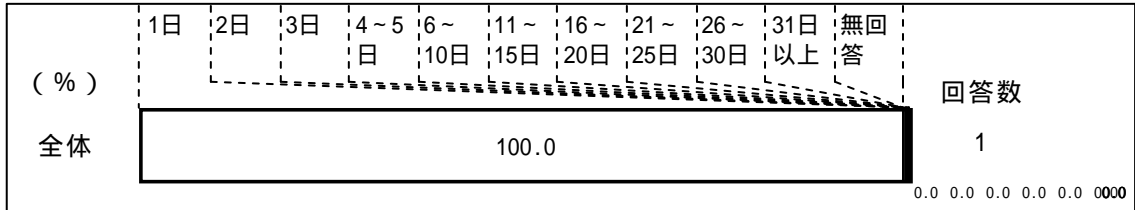
この問に対する回答はなかった。

問 24-1 6. ベビーシッターを頼んだ日数

この問に対する回答はなかった。

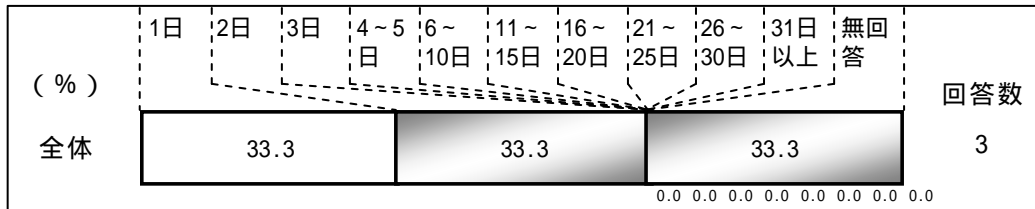
問 24-1 7.ファミリーサポートセンターに依頼した日数

保育サービスを利用できなかったときにファミリーサポートセンターに依頼した日数については、「1日」(100.0%)となっている。



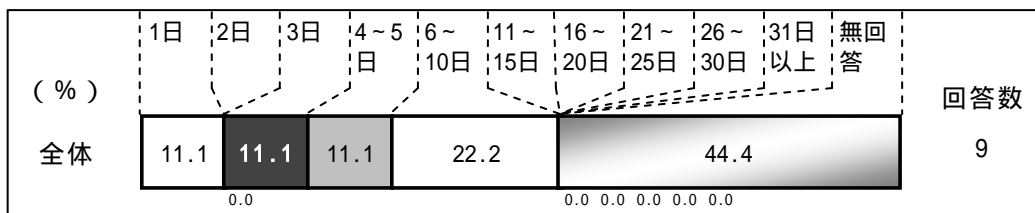
問 24-1 8.子どもだけで留守番をさせた日数

保育サービスを利用できなかったときに子どもだけで留守番させた日数については、「1日」及び「2日」が各33.3%となっている。



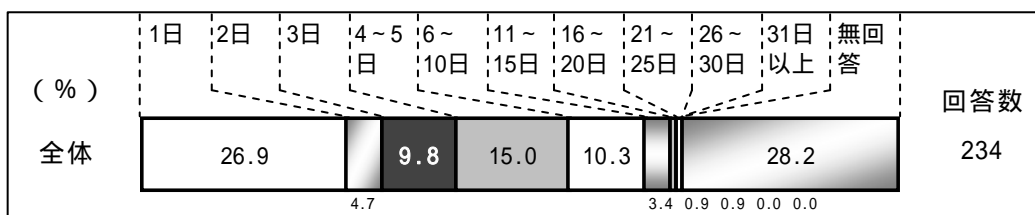
問 24-1 9.その他の対処方法をとった日数

保育サービスを利用できなかったときにその他の対処方法をとった日数については、「6~10日」が22.2%と最も多く、次いで「1日」「3日」及び「4~5日」各11.1%となっている。



問 24-2 できれば施設に預けたかった日数

保育サービスを利用できなかったときに施設に預けたかった日数については、「1日」が26.9%と最も多く、次いで「4~5日」15.0%、「6~10日」10.3%、「3日」9.8%、「2日」4.7%、「11~15日」3.4%などとなっている。

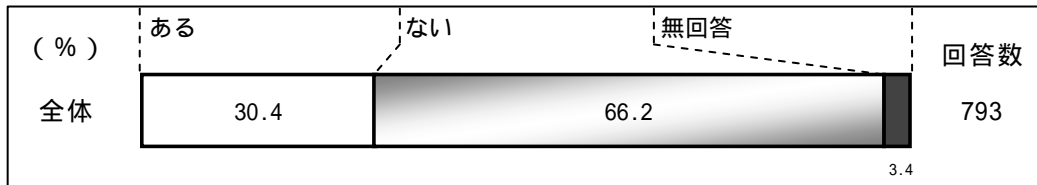


5 一時預かりについて

(1) この1年間で子どもを家族以外に預けたこと

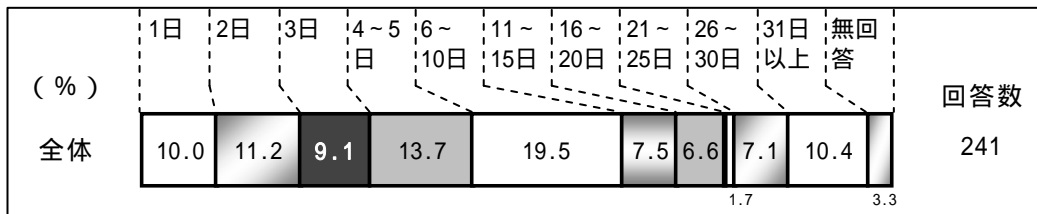
問 25【すべての方にお伺いします。】この1年間で、私用（買物、習い事、スポーツ、会合、美容院など）やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や子どもの親の病気、あるいは就労のため、お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。

この1年間で家族以外に預けたことについては、「ある」が30.4%となっている。



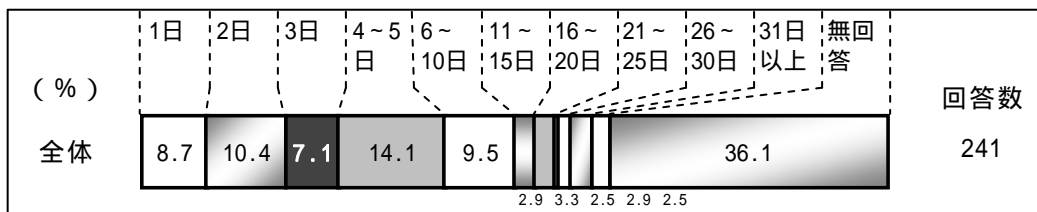
問 25 付問 子どもを家族以外に預けた日数

この1年間で子どもを家族以外に預けた日数については、「6～10日」が19.5%と最も多く、次いで「4～5日」13.7%、「2日」11.2%、「31日以上」10.4%、「1日」10.0%などとなっている。



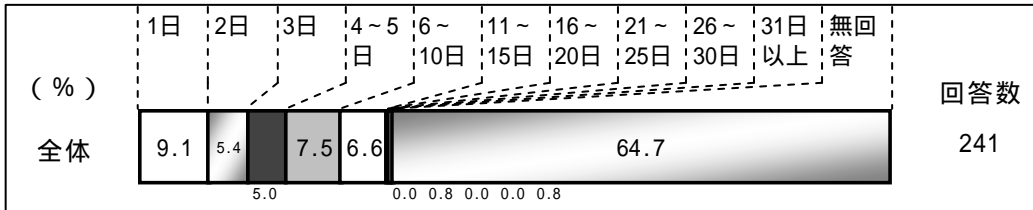
問 25 付問 1. 私用、リフレッシュ目的で預けた日数

私用、リフレッシュ目的で預けた年間日数は、「4～5日」が14.1%と最も多く、次いで「2日」10.4%、「6～10日」9.5%、「1日」8.7%、「3日」7.1%などとなっている。31日以上の長期も2.5%となっている



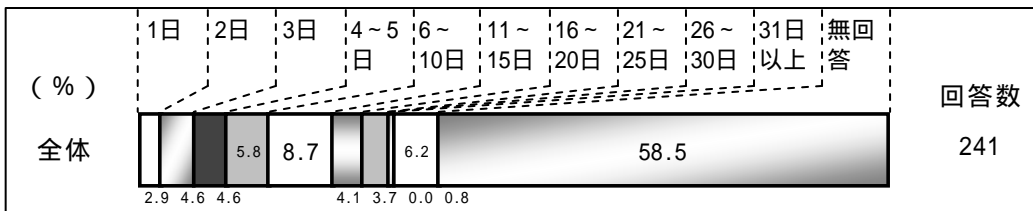
問 25 付問 2. 冠婚葬祭、親の病気で預けた日数

冠婚葬祭、親の病気で預けた年間日数については、「1日」が9.1%と最も多く、次いで「4~5日」7.5%、「6~10日」6.6%、「2日」5.4%、「3日」5.0%などとなっている



問 25 付問 3. 就労で預けた日数

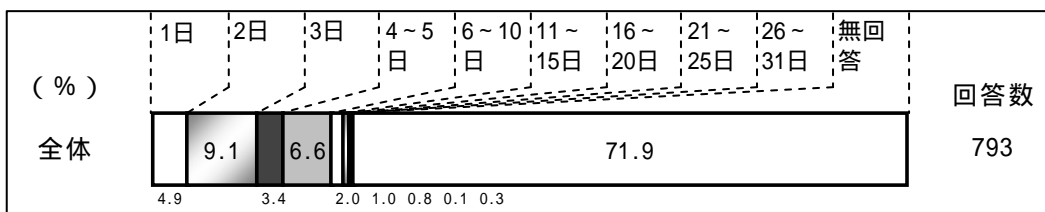
就労で預けた年間日数については、「6~10日」が8.7%と最も多く、次いで「31日以上」6.2%、「4~5日」5.8%、「2日」及び「3日」各4.6%、「11~15日」4.1%、「16~20日」3.7%、「1日」2.9などとなっている



(2) 利用希望、又は増やしたい希望

問 26【すべての方にお伺いします。】今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数・回数を増やしたいと思いますか。

一時預かりの利用希望、又は増やしたい1月当たり日数については、「2日」が9.1%と最も多く、次いで「4~5日」6.6%、「1日」4.9%、「3日」3.4%、「6~10日」2.0%などとなっている。

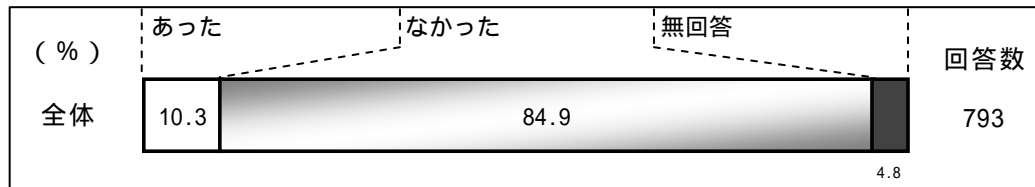


6 宿泊を伴う一時預かりについて

(1) 宿泊を伴って預ける必要があったか

問 27【すべての方にお伺いします。】この1年間に、保護者の用事などにより、対象のお子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか。

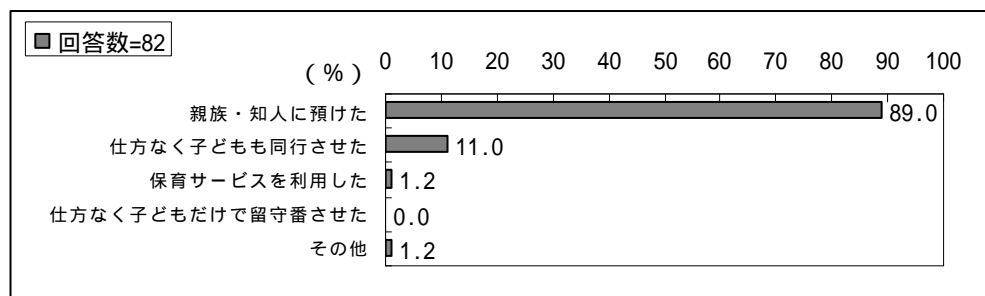
宿泊を伴って預ける必要の有無については、「あった」が10.3%となっている。



(2) この1年間の対処方法

問 28【問 27で「1. あった」を選んだ方にお伺いします。】この1年間の対処方法とそれぞれの泊数は概ね何日ですか。【複数回答】

宿泊を伴って預ける必要があったときのこの1年間の対処方法については、「親族・知人に預けた」が89.0%と圧倒的に多くなっている。このほかでは、「仕方なく子どもも同行させた」が11.0%、「保育サービスを利用した」が1.2%となっている。



問 28 付問 1. 親族・知人に預けた泊数

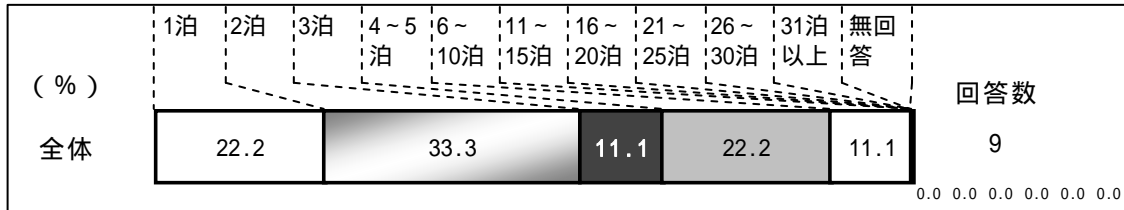
親族・知人に預けた泊数については、回答がなかった。

問 28 付問 2. 保育サービスを利用した泊数

保育サービスを利用した泊数については、回答がなかった。

問 28 付問 3. 子どもも同行させた泊数

宿泊を伴って預ける必要があったときに子どもも同行させた泊数については、「2泊」が33.3%と最も多く、次いで「1泊」及び「4～5泊」各22.2%、「3泊」及び「6～10泊」各11.1%となっている



問 28 付問 4. 子どもだけで留守番させた泊数

子どもだけで留守番させた泊数については、回答がなかった。

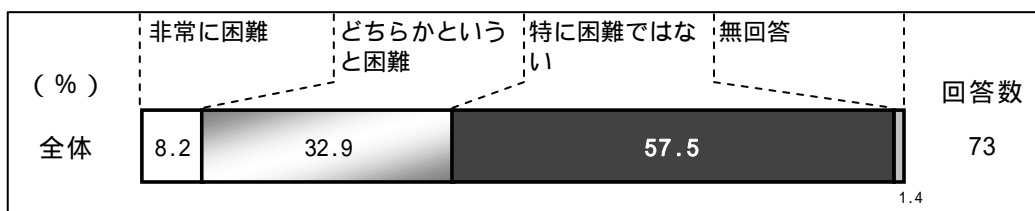
問 28 付問 5. その他の対処方法による泊数

その他の対処方法による泊数については、回答がなかった。

(3) 親族・知人に預けた場合の困難度

問 29【問 28 で「1 .」を選ばれた方にお伺いします。】その場合の困難度はどの程度でしたか。

宿泊を伴って預ける必要があったときに親族等に預けた場合の困難度については、「特に困難ではない」が57.5%、「どちらかという」と困難」が32.9%、「非常に困難」が8.2%となっている。

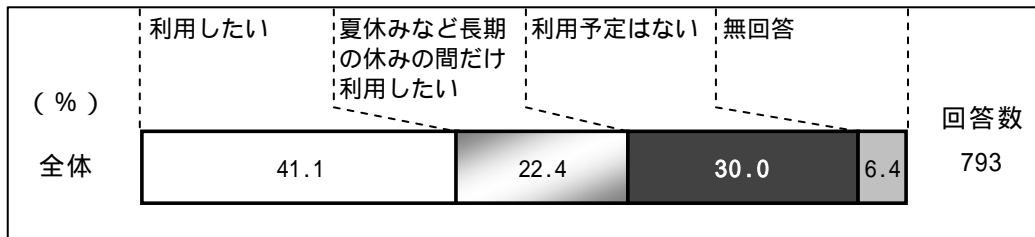


7 放課後児童クラブについて

(1) 放課後児童クラブの利用希望

問 30【すべての方にお伺いします。】対象のお子さんについて、小学校入学以降の放課後の過ごし方について、放課後児童クラブを利用したいと思いますか。

放課後児童クラブの利用希望については、「利用したい」(41.1%)と「夏休みなど長期の休みの間だけ利用したい」(22.4%)を合わせた“利用したい”が63.5%、「利用予定はない」が30.0%となっている。



問 30 付問 放課後児童クラブの1週当たり利用希望日数

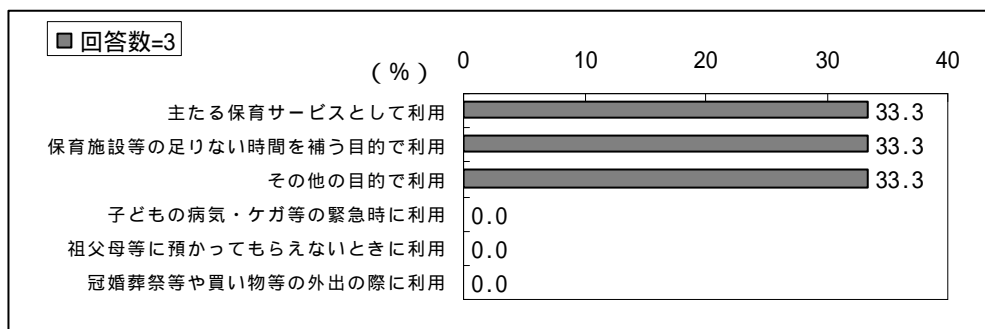
放課後児童クラブの1週当たり利用希望日数については、「5日」が65.3%と最も多く、次いで「3日」14.1%、「2日」6.4%、「4日」6.1%、「6日」4.9%、「1日」及び「7日」各0.6%となっている

8 ベビーシッターの利用について

(1) ベビーシッターの利用目的

問 31【利用されている方のみにお伺いします。】どのような目的で利用していますか。【複数回答】

ベビーシッターの利用目的については、「主たる保育サービスとして利用」「保育施設等の足りない時間を補う目的で利用」及び「その他の目的で利用」が各33.3%となっている。

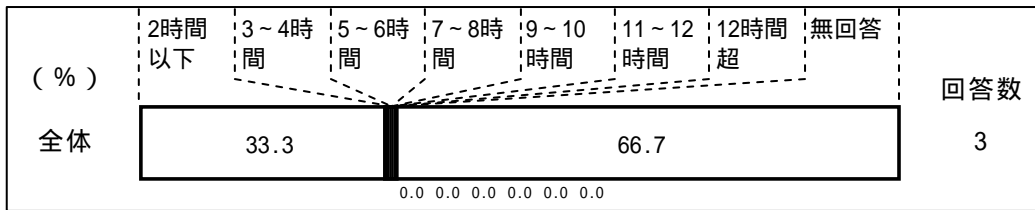


問 31-1 1月当たりの利用頻度

この問に対する回答はなかった。

問 31-1 1 回当たりの利用時間

ベビーシッターの1回当たりの利用時間については、「2 時間以下」(33.3%)となっている

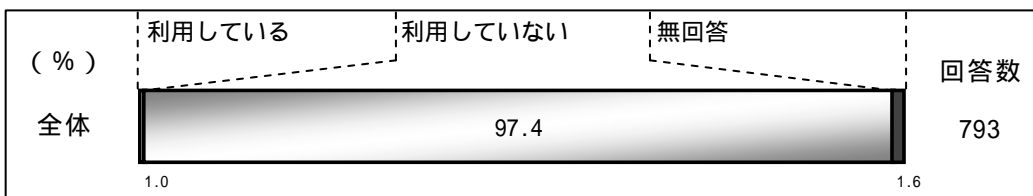


9 ファミリーサポートセンターの利用について

(1) ファミリーサポートセンターの利用状況

問 32【すべての方にお伺いします。】ファミリーサポートセンターを利用していますか。

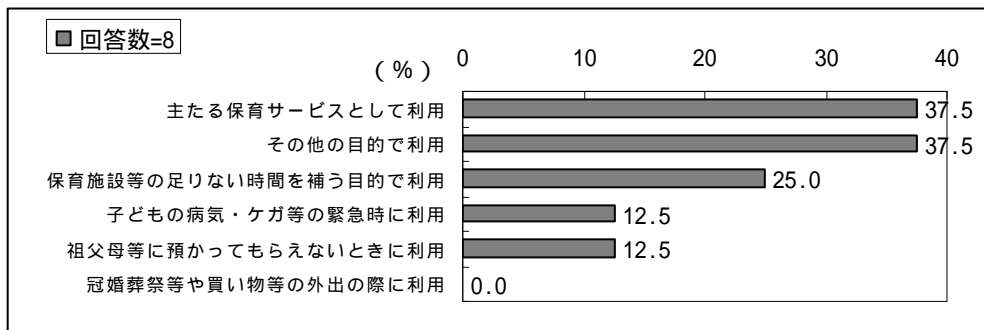
ファミリーサポートセンターの利用状況については、「利用していない」が97.4%、「利用している」が1.0%となっている



(2) ファミリーサポートセンターの利用目的

問 33【問 32で「1. 利用している」を選んだ方にお伺いします。】どのような目的で利用していますか。【複数回答】

ファミリーサポートセンターの利用目的については、「主たる保育サービスとして利用」及び「その他の目的で利用」が各37.5%、「保育施設等の足りない時間を補う目的で利用」が25.0%、「子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用」及び「祖父母等に預かってもらえないときに利用」が各12.5%となっている。

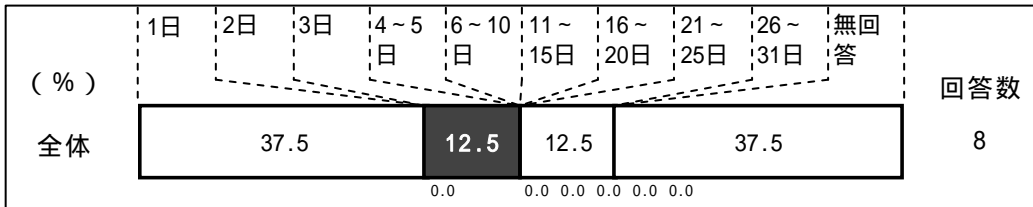


(3) ファミリーサポートセンターの利用頻度

問34【問32で「1. 利用している」を選んだ方にお伺いします。】どれくらいの頻度で利用していますか。

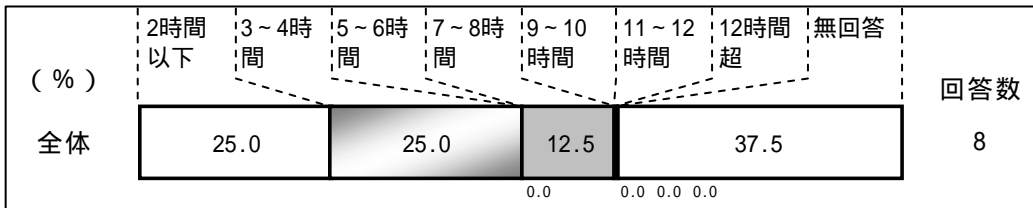
問34 1月当たりの利用頻度

ファミリーサポートセンターの1月当たり利用頻度については、「1日」が37.5%、「3日」及び「21~25日」が各12.5%となっている。



問34 1回当たりの利用時間

ファミリーサポートセンターの1回当たり利用希望時間については、「2時間以下」及び「3~4時間」が各25.0%、「7~8時間」が12.5%となっている。



(4) ファミリーサポートセンターの利用を増やす希望

問35【問32で「1. 利用している」を選んだ方にお伺いします。】利用日数・回数を増やしたいと思いませんか。

問35 利用を増やしたい:月に何日

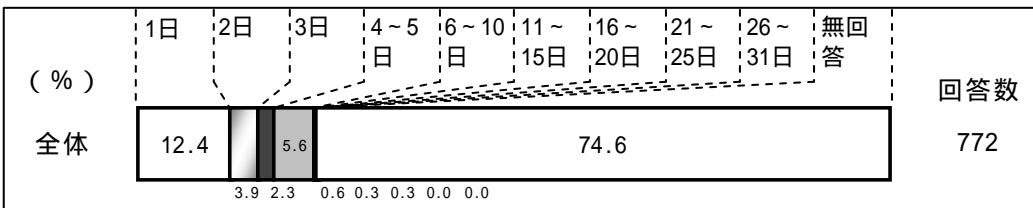
この問に対しては回答がなかった。

(5) 今後の利用希望

問36【問32で「2. 利用していない」を選んだ方にお伺いします。】今は利用していないが、できれば利用したいですか。

問36 できれば利用したい:月に何日

ファミリーサポートセンターを今利用していないが、今後できれば月に何日利用したいかについては、「1日」が12.4%、「4~5日」が5.6%、「2日」が3.9%、「3日」が2.3%となっている



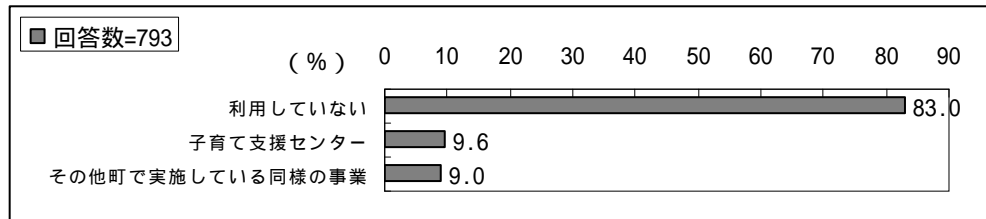
10 子育て支援センターについて

(1) 地域子育て支援センターの利用状況

問 37【すべての方にお伺いします。】対象のお子さんは、現在、子育て支援センターを利用していますか。【複数回答】

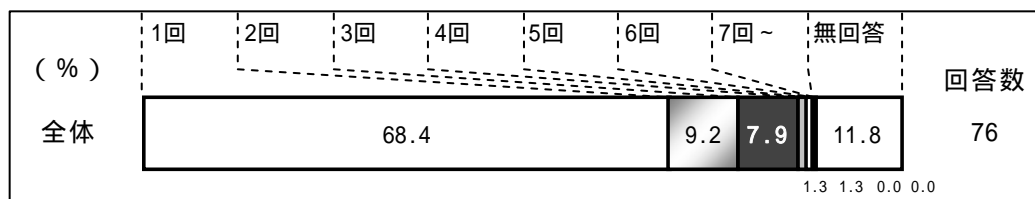
子育て支援センターについては、「利用していない」が83.0%となっている。

利用している人は、「子育て支援センター」の利用が9.6%、「その他町で実施している同様の事業」が9.0%となっている



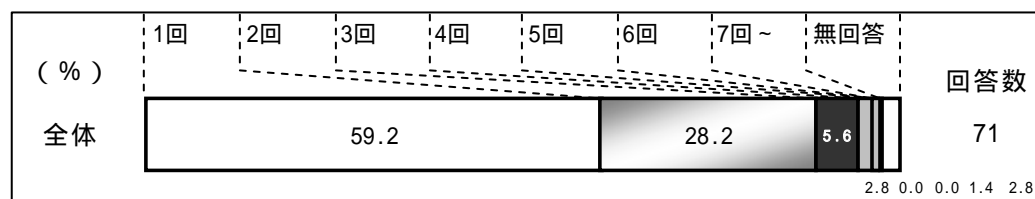
問 37 付問 1. 子育て支援センターの1週当たり利用回数

「1回」が68.4%、「2回」が9.2%、「3回」が7.9%などとなっている。



問 37 付問 2. その他同様の事業の1月当たり利用回数

「1回」が59.2%、「2回」が28.2%、「3回」が5.6%などとなっている。

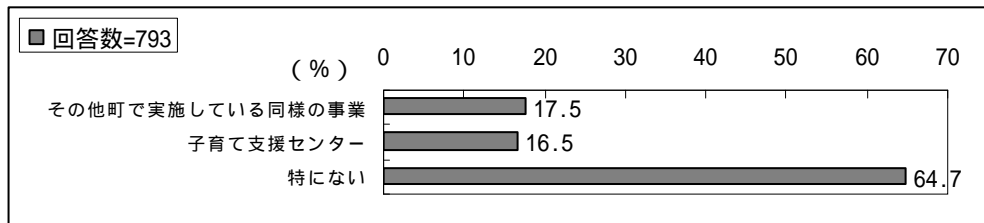


(2) 地域子育て支援センターの今後の利用希望

問 38【すべての方にお伺いします。】今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。【複数回答】

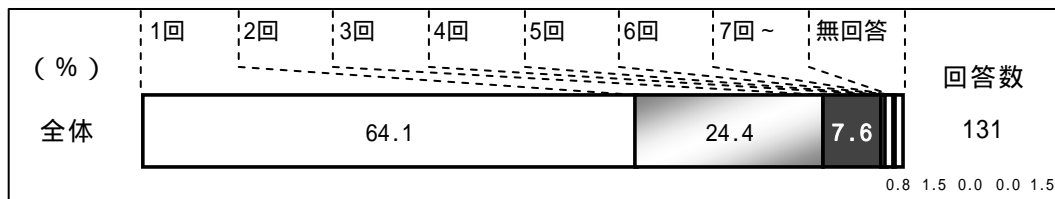
子育て支援センターの今後の利用希望については、「特にない」(64.7%)以外の3割強で希望がある結果となっている。

利用希望としては、「その他町で実施している同様の事業」が17.5%、「子育て支援センター」が16.5%となっている



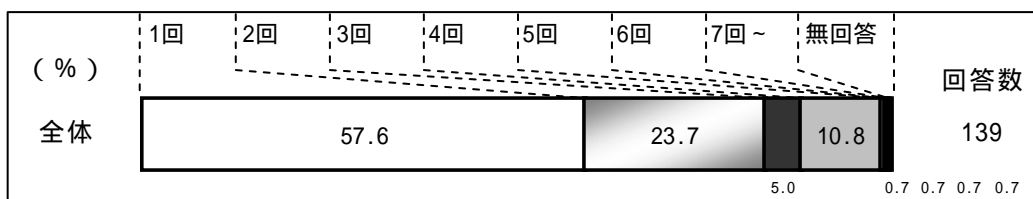
問 38 付問 1. 子育て支援センターの1週当たり利用希望回数

利用希望回数については、「1回」が64.1%、「2回」が24.4%、「3回」が7.6%などとなっている。



問 38 付問 2. その他同様の事業の1月当たり利用希望回数

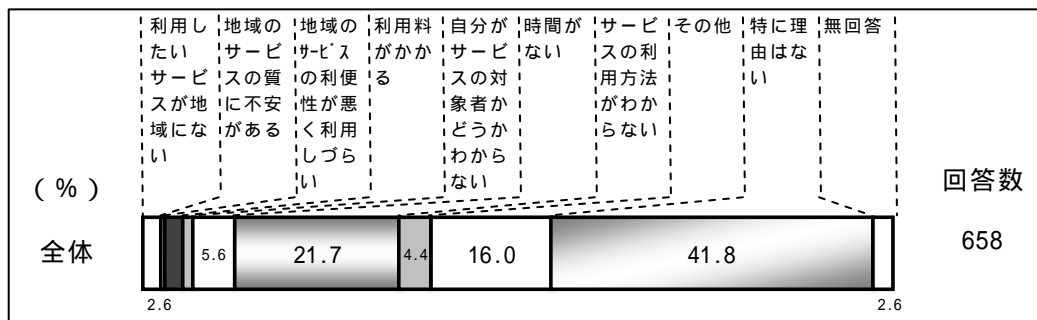
利用希望回数については、「1回」が57.6%、「2回」が23.7%、「4回」が10.8%、「3回」が5.0%などとなっている。



(3) 子育て支援センターを利用していない理由

問39【問37で「3. 利用していない」を選んだ方にお伺いします。】現在利用していない理由はどのようなことですか。

子育て支援センターを利用していない理由については、「特に理由はない」が41.8%と最も多くなっている。具体的な理由としては、「時間がない」が21.7%、「その他」が16.0%、「自分がサービスの対象者かどうか分からない」が5.6%、「サービスの利用方法がわからない」が4.4%、「地域のサービスの利便性が悪く利用しづらい」が2.7%、「利用したいサービスが地域にない」が2.6%、「利用料がかかる」が1.7%、「地域のサービスの質に不安がある」が0.9%となっており、“サービスの内容、提供方法等に関連して利用していない人”もかなりみられる結果である。

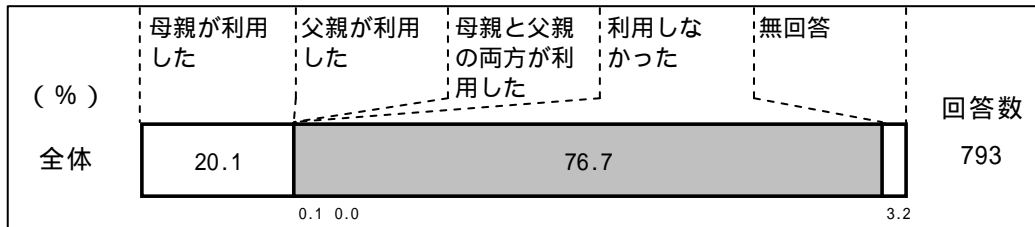


11 育児休業制度について

(1) 育児休業制度の利用の有無

問 40【すべての方にお伺いします。】対象のお子さんについて、母親又は父親が育児休業制度を利用しましたか。

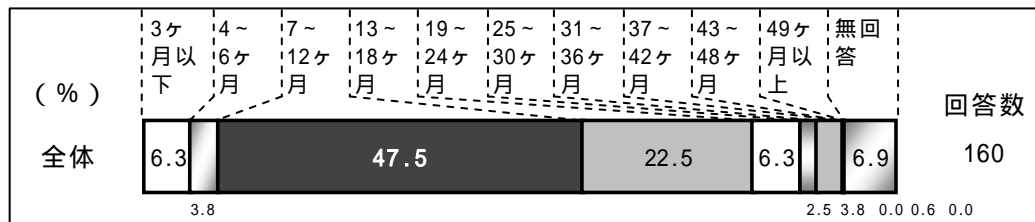
育児休業制度の利用の有無については、「母親が利用した」が20.1%、「父親が利用した」が0.1%、「利用しなかった」が76.7%となっている。



(2) 育児休業から復帰したときの子どもの月齢

問 41【問 40 で、母親又は父親が育児休業を取得した方についてお伺いします。】育児休業から復帰したとき、お子さんの月齢は何ヶ月でしたか。

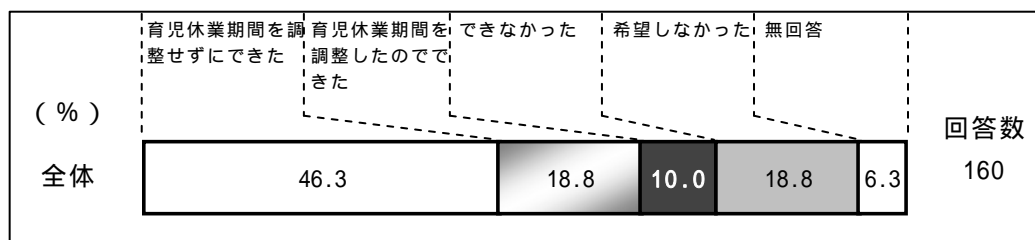
育児休業から復帰したときの子どもの月齢については、「7～12ヶ月」が47.5%と最も多く、次いで「13～18ヶ月」22.5%、「19～24ヶ月」及び「3ヶ月以下」各6.3%、「4～6ヶ月」及び「31～36ヶ月」各3.8%、「25～30ヶ月」2.5%、「43～48ヶ月」0.6%となっている



(3) 育児休業明けに保育サービスをすぐ利用できたか

問 42【問 40 で、母親又は父親が育児休業を取得した方についてお伺いします。】育児休業後に、希望する保育サービスをすぐ利用できましたか。

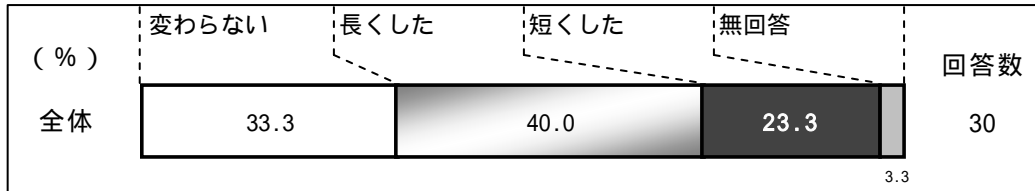
育児休業後に保育サービスが利用できたかについては、「育児休業期間を調整せずにできた」が46.3%、「育児休業期間を調整したのでできた」及び「希望しなかった」が各18.8%、「できなかった」が10.0%となっている



(4) 利用できたら育児休業期間は変わったか

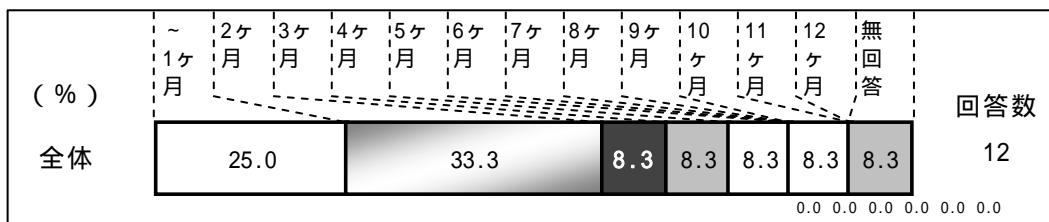
問43【問42で「2. 育児休業期間を調整したのでできた」を選んだ方にお伺いします。】育児休業明けに希望する保育サービスが確実に利用できたとしたら、育児休業は実際に取得した期間と変わりましたか。

利用できたら育児休業期間は変わったかについては、「長くした」が40.0%、「変わらない」が33.3%、「短くした」が23.3%となっている。



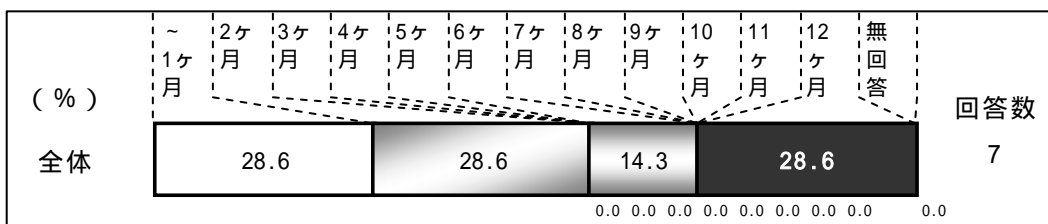
問43付問 長くした期間

育児休業期間を長くした期間については、「2ヶ月」が33.3%と最も多く、次いで「~1ヶ月」25.0%、「3ヶ月」「4ヶ月」「5ヶ月」及び「10ヶ月」が各8.3%となっている。



問43付問 短くした期間

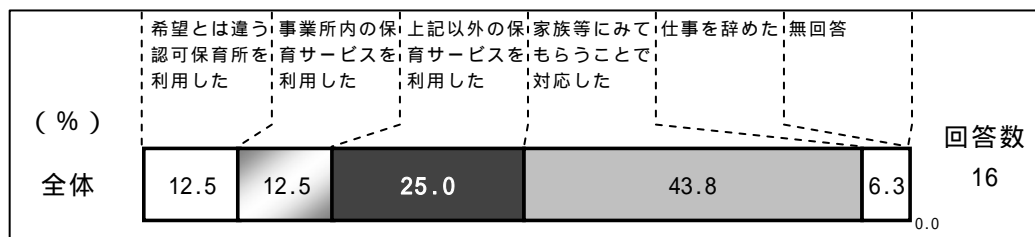
育児休業期間を短くした期間については、「~1ヶ月」「2ヶ月」及び「12ヶ月~」が各28.6%、「6ヶ月」が14.3%となっている。



(5) 保育サービスが利用できなかったときの対処方法

問 44【問 42 で「3. できなかった」を選んだ方にお伺いします。
 どのように対応されましたか。【複数回答】】

育児休業後に希望する保育サービスを利用できなかったときの対処方法については、「家族等にみてもらうことで対応した」が 43.8%、「上記以外の保育サービスを利用した」が 25.0%、「希望とは違う認可保育所を利用した」及び「事業所内の保育サービスを利用した」が各 12.5%となっている。



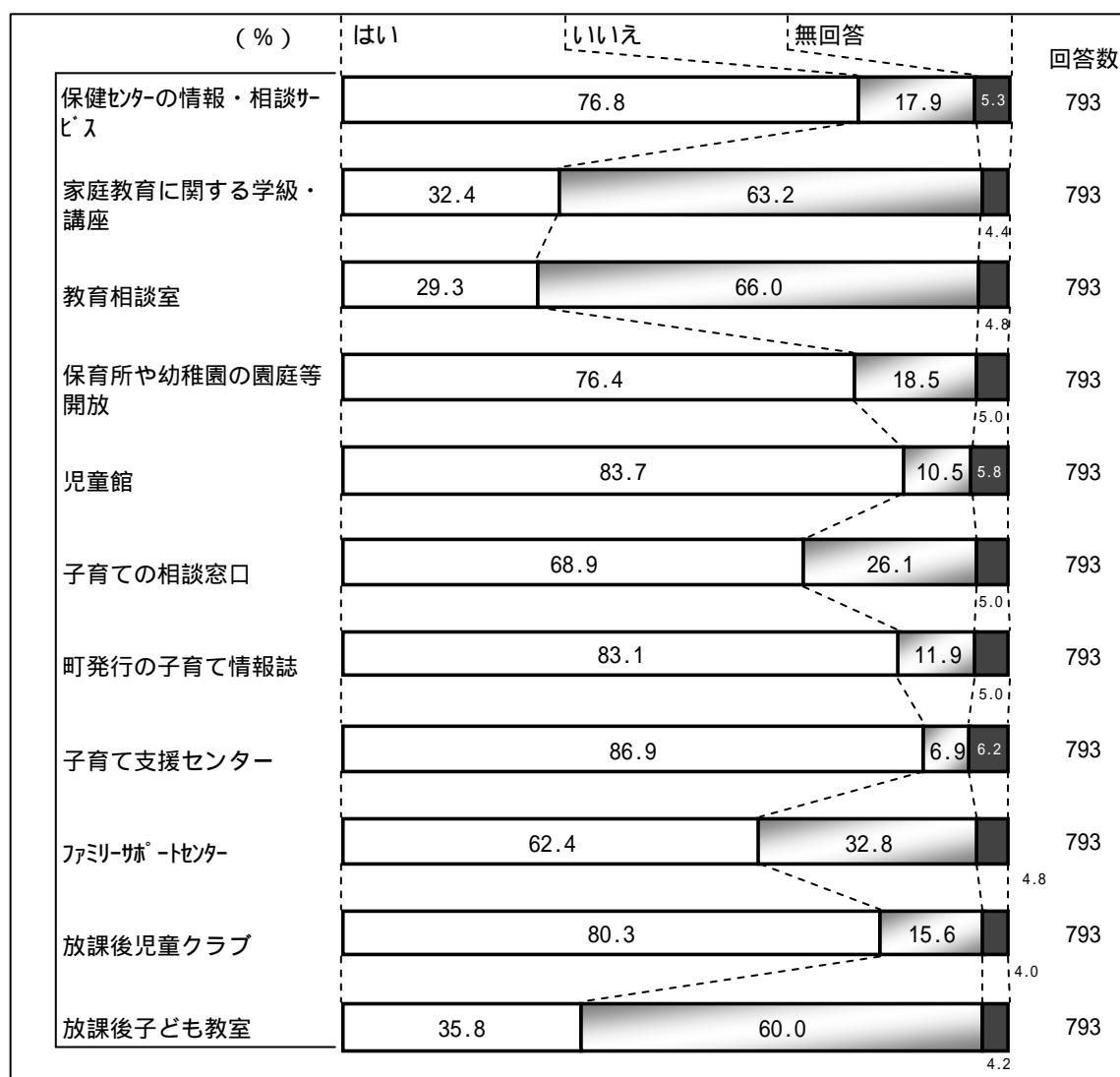
12 子育て支援サービスの認知度・利用度について

(1) 子育て支援サービスの認知度・利用度

問 45【すべての方にお伺いします。】下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したりしたことはありますか。また、今後、利用したいと思いますか。

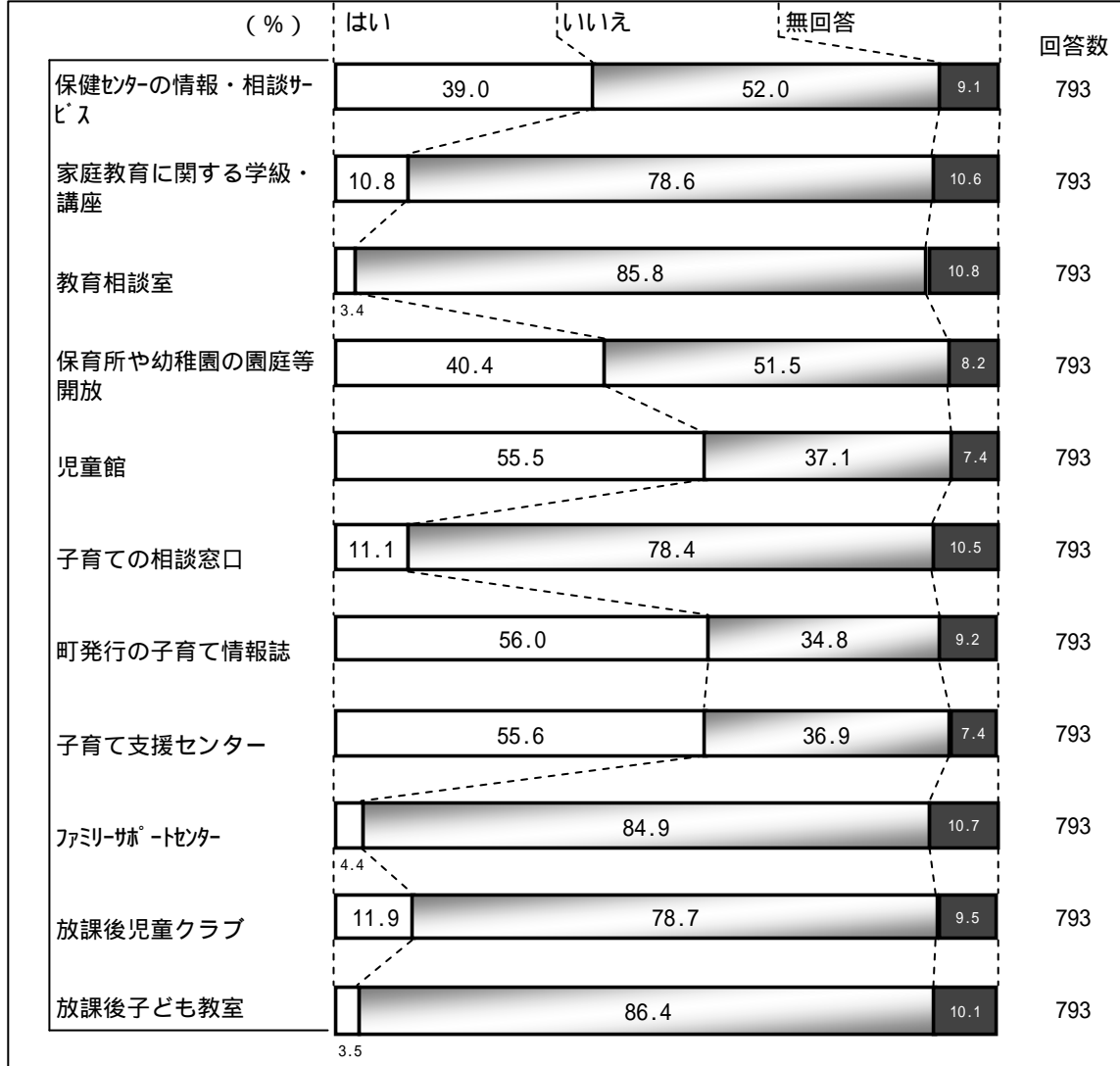
子育て支援サービスの認知度では、最も高いのは「子育て支援センター」(86.9%)、最も低いのは「教育相談室」(29.3%)となっている。

(認知度)



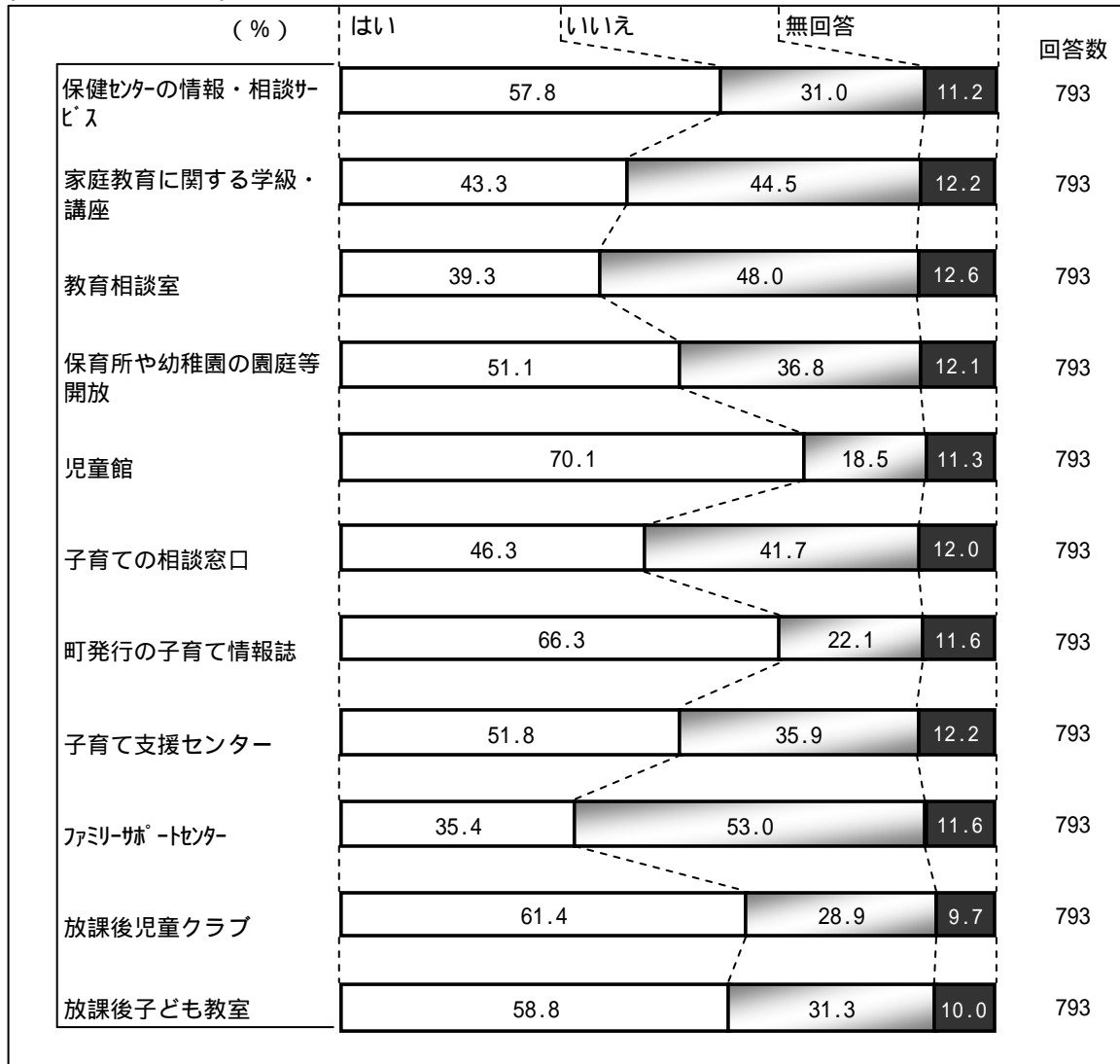
子育て支援サービスの利用度については、最も高いのは「町発行の子育て情報誌」
 (56.0%)、最も低いのは「教育相談室」(3.4%)となっている。

(利用度)



子育て支援サービスの今後の利用希望については、「児童館」が70.1%と最も多く、次いで「町発行の子育て情報誌」66.3%、「放課後児童クラブ」61.4%、「放課後子ども教室」58.8%、「保健センターの情報・相談サービス」57.8%、「子育て支援センター」51.8%、「保育所や幼稚園の園庭等開放」51.1%などと続いている。

(今後の利用希望)



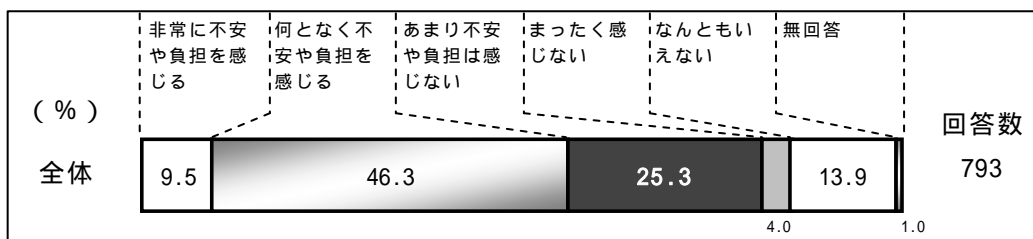
13 子育てに関する悩みや不安感などについて

(1) 子育てに関する不安感や負担感

問 46【すべての方にお伺いします】子育てに関して不安感や負担感を感じることがありますか。

子育てに関する不安感や負担感については、「何となく不安や負担を感じる」が46.3%、「あまり不安や負担は感じない」が25.3%、「なんともいえない」が13.9%、「非常に不安や負担を感じる」が9.5%、「まったく感じない」が4.0%となっている。

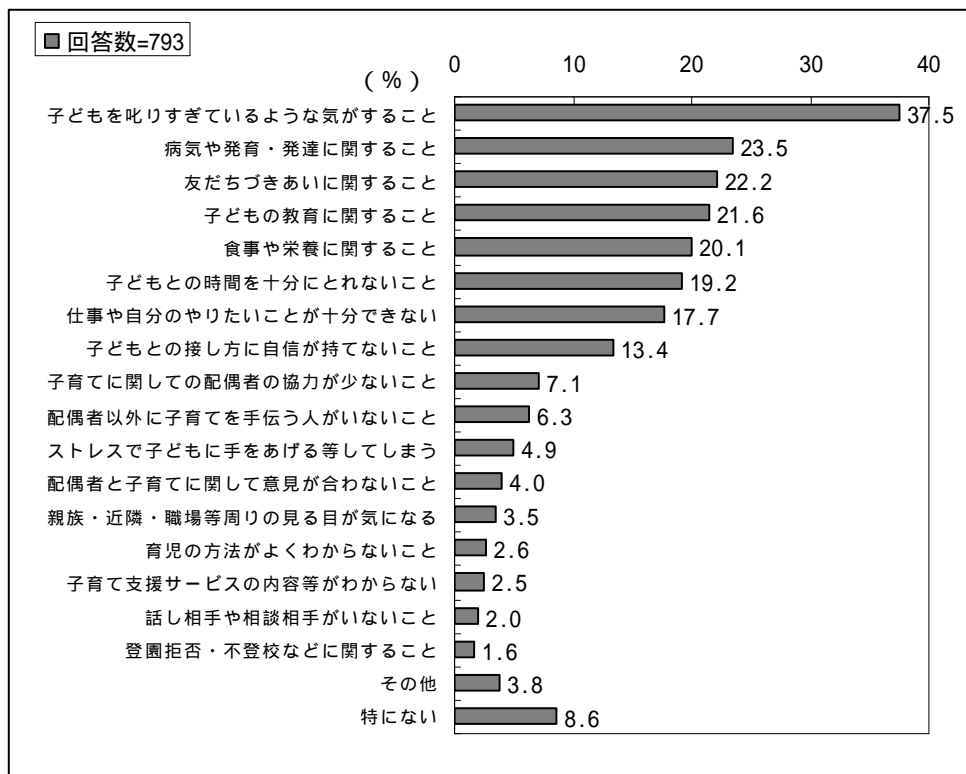
「何となく不安や負担を感じる」と「非常に不安や負担を感じる」を合わせた“不安”(55.8%)が「あまり不安や負担は感じない」と「まったく感じない」を合わせた“不安を感じない”(29.3%)を上回っている。



(2) 子育てに関する悩みや気になること

問 47【すべての方にお伺いします】子育てに関して、日頃悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。【複数回答】

子育てでの悩みや気になることについては、「特にない」(8.6%)以外の9割を超える人が何かしらの悩み等を抱えている結果となっている。具体的な悩み等については、「子どもを叱りすぎているような気がする」が37.5%と最も多く、次いで「病気や発育・発達に関する」23.5%、「友だちづきあいに関する」22.2%、「子どもの教育に関する」21.6%、「食事や栄養に関する」20.1%、「子どもとの時間を十分にとれない」19.2%、「仕事や自分のやりたいことが十分できない」17.7%、「子どもとの接し方に自信が持てない」13.4%などとなっています。

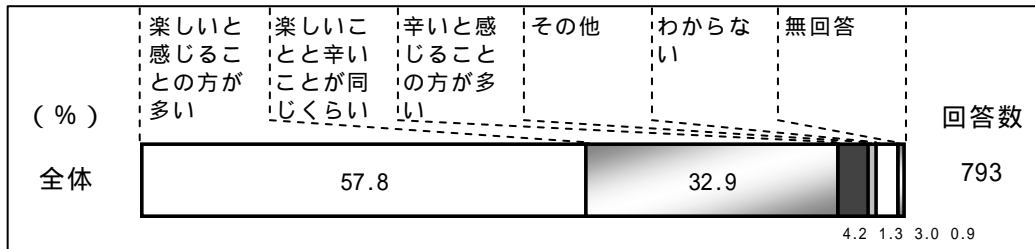


13 子育ての楽しさについて

(1) 子育ての楽しさ

問 48【すべての方にお伺いします】あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいると感じるときが多いと思いますか。それとも辛いと感じるときが多いと思いますか。

子育ての楽しさについては、「楽しいと感じることの方が多い」が 57.8%、「楽しいことと辛いことが同じくらい」が 32.9%、「辛いと感じることの方が多い」が 4.2%、となっている。

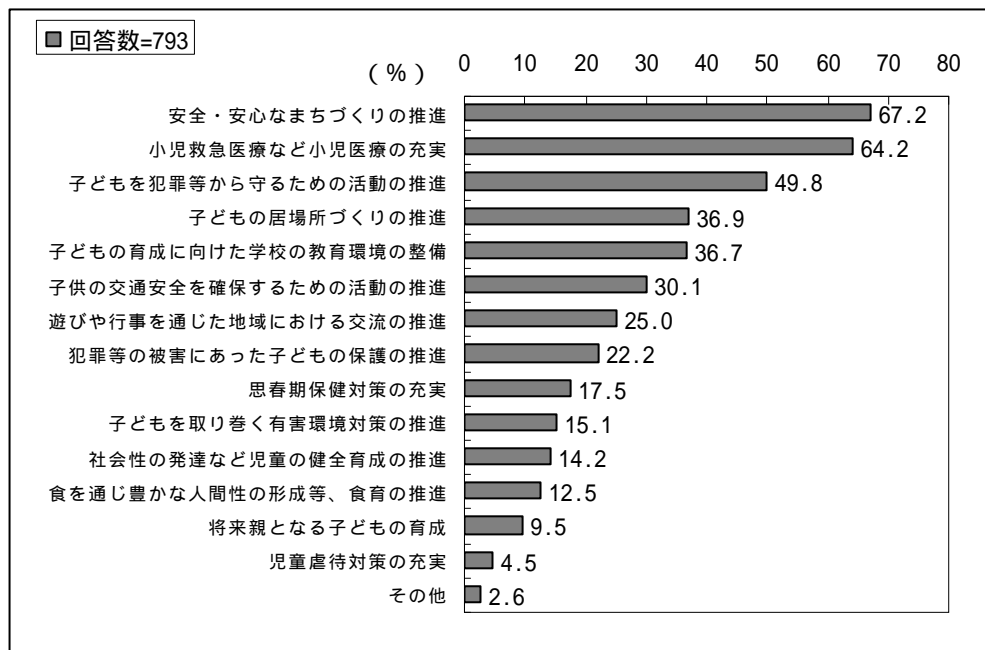


14 子どもに関する施策について

(1) 子どもに関する施策で取り組む必要性が高いもの

問 49【すべての方にお伺いします。】子どもに関する施策について、町が重点的に取り組む必要性が高いと思うものは何だと思えますか。【複数回答】

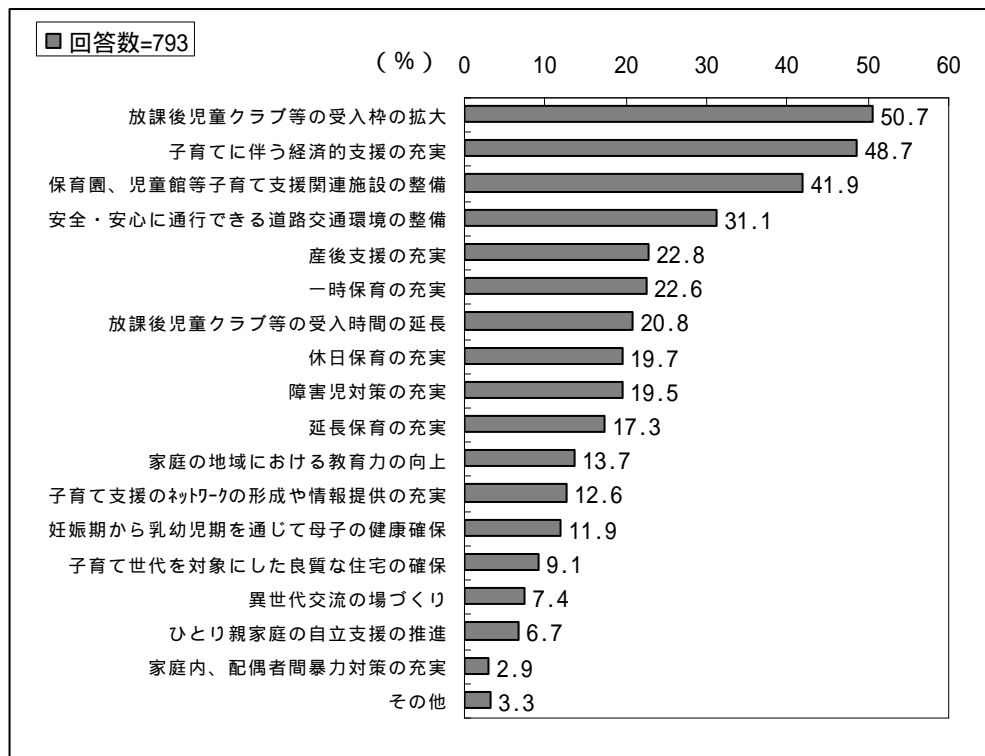
取り組む必要性が高い施策については、「安全・安心なまちづくりの推進」が67.2%、「小児救急医療など小児医療の充実」が64.2%、次いで「子どもを犯罪等から守るための活動の推進」49.8%、「子どもの居場所づくりの推進」36.9%、「子どもの育成に向けた学校の教育環境の整備」36.7%、「子供の交通安全を確保するための活動の推進」30.1%などとなっている



(2) 子育て支援環境作りの施策で取り組むべきこと

問 50【すべての方にお伺いします。】子育て支援の環境づくりに対する施策について、町が重点的に取り組む必要が高いと思うものは何だと思えますか。【複数回答】

子育て支援環境作りの施策で町が取り組むべき施策については、「放課後児童クラブ等の受入枠の拡大」が 50.7%、「子育てに伴う経済的支援の充実」が 48.7%、「保育園、児童館等子育て支援関連施設の整備」が 41.9%、次いで「安全・安心に通行できる道路交通環境の整備」31.1%、「産後支援の充実」22.8%、「一時保育の充実」22.6%、「放課後児童クラブ等の受入時間の延長」20.8%、「休日保育の充実」19.7%、「障害児保育の充実」19.5%、「延長保育の充実」17.3%などとなっています。

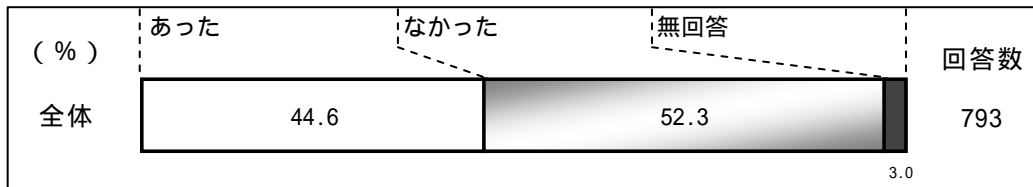


15 子育てについての考え

(1) 成人するまでの乳幼児とふれあう機会

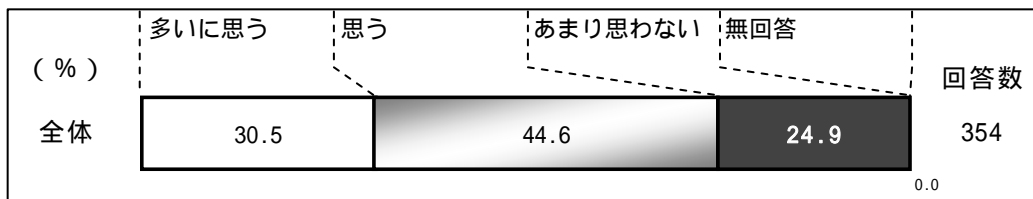
問 51【すべての方にお伺いします。】あなたは成人するまでの間に乳幼児とふれあう機会がありましたか。

成人するまでの乳幼児とふれあう機会については、「なかった」(52.3%)が、「あった」(44.6%)を上回っている



問 51-1 その体験は子育てに役立ったか

成人するまでの乳幼児とふれあう機会が「あった」体験が子育てに役立ったかについては、「多いに思う」(30.5%)と「思う」(44.6%)を合わせた“積極評価”が75.1%となり、「あまり思わない」(24.9%)の3倍となっている



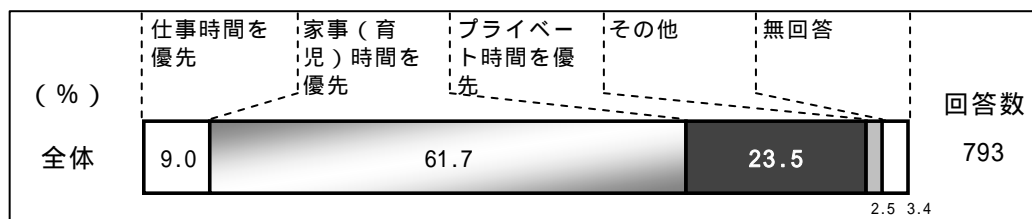
16 「仕事時間」と「生活時間」の優先度について

(1) 仕事時間と生活時間の優先度

問 52【すべての方にお伺いします】あなたの生活の中で、「仕事時間」と「家事(育児)・プライベートの生活時間」の優先度についてお伺いします。

問 52 仕事時間と生活時間の優先度 (1) 希望

希望については、「家事(育児)時間を優先」が61.7%、「プライベート時間を優先」が23.5%、「仕事時間を優先」が9.0%となっている。



問 52 仕事時間と生活時間の優先度 (2) 現実

現実については、「家事(育児)時間を優先」が67.7%、「仕事時間を優先」が26.9%、「プライベート時間を優先」が1.1%となり、希望と比較して、「仕事時間の優先」が多くなったのに対して、「プライベート時間を優先」は激減している。

